

しぶし

8

AUGUST

平成 23 年 8 月号
鹿児島県志布志市



CONTENTS No.68	・ GOGO志布志港・・・14	・ 市民アンケート結果・・・20	・ 市民の広場・・・28
・ 特集：ICT・・・2	・ 知ってる？消費生活・・・14	・ 保健師メモ・・・24	・ 年金情報・・・33
・ まちの話題・・・6	・ 図書館へ行こう・・・15	・ ALT挨拶・・・26	・ ストップ滞納・・・34
・ エコ通信・・・12	・ 教育委員会情報ネット・・・16	・ 市長コラム・・・26	・ お知らせ・・・36
・ 志布志市暮らし・・・13	・ 男女共同参画・・・18	・ 文芸・・・27	・ 暮らしのカレンダー・・・40

(写真：志布志みなとまつりの一コマ。昨年を上回るたくさんの方が訪れました。)

ICT 日本一のまちを目指して 本格始動！



7月25日に開催された志布志市情報センターの竣工式の様子

昨年度から取り組んできた志布志市地域情報通信基盤整備推進事業が完了しました。行政告知放送端末の設置など、市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら市内全域に整備された光ファイバー回線は、サンポートしぶしアピア前に建設された志布志市情報センターの開局により、本格的な運営を開始。これにより、高度情報化へ対応したまちづくり、および都市圏との情報通信格差の大幅な解消が実現します。

事業概要・ビジョン

本市は、広大な農地と海、豊かな自然に恵まれ、農林業・水産業が盛んです。また、志布志港が「国際バブル戦略港湾」に選定され、その重要性はますます高まり、今後、地域産業の発展を図る上で市内のどこからでも情報を発信、受信できる環境の整備が必要となっています。

地域情報通信基盤整備推進事業は、市内全域に光ファイバー回線を整備することで、住民がさまざまな情報を発信、受信できる便利で住みよい地域づくりを目指すものです。

これまでの志布志市の状況

市内には、ブロードバンドの未整備地区や、携帯電話が利用できない地区など、地域によって情報通信格差があり、さらに地上デジタル放送への移行により、これまでアナログ放送を受信できていた地域が、新たにデジタル放送の信号を受信できない「難視聴区域」となることが懸念されてきました。こうした格差から、災害や緊急時に、連絡や情報収集が不十分となるおそれがあったため、情報通信基盤の整備に対する早急な対応が求められていました。

また、本市の防災面では、市民の方々へ情報を知らせる放送手段に地域で相違があり、統一した運用形態を模索していました。

工事着工〜完成

これらの問題を解決するため、市内全域に光ファイバー回線と公共ネットワークの整備を計画し、国の助成を受けて、昨年の10月から光ファイバー敷設の工事が始まりました。

工事には全国から126社延べ3万9000人の工事部隊を動員し、約9カ月間かけて、市内に光ファイバーを敷設し、およそ1万2700世帯に告知放送端末を設置しました。さらに、光ファイバー網を利用して、携帯電話不通地区へ伝送路を整備し、基地局の増設を働きかけ、サービスエリアの拡張を支援しました。

ケーブルテレビサービスでは、地上デジタル放送を見ることができない難視聴地区でも、地上デジタル、BS、CSの多チャンネル放送が提供できるようになりました。



写真①光ファイバー敷設工事を行った工事部隊の朝礼の様子／②光ファイバーを繋ぐために設置された自営柱／③携帯電話不通地区を解消するために増設した基地局。これにより、事業に参加したNTTドコモの通話エリアが拡大されました。／④BTVとの事業運営協定書締結調印式の様子（写真右はBTVの江夏拓三社長）

公設民営方式を実現する運営事業者の選定

今回の情報通信基盤施設の運営や維持管理手法は、新しい試みである「公設民営方式」によるIRU（※）契約の方式を導入しました。いわゆる官民共同連携プロジェクトとして、公共性の高い放送・通信サービス分野で民間活力を利用しながら、効率的な運営を目指すものです。

志布志市地域情報通信基盤施設運営事業者選定委員会での答申を経て市と契約し、運営を任せることとなったのは、都城市に本拠を構える「ピーティーヴィーケーブルテレビ株式会社」（以下BTV）です。BTVは選定の段階で、市内に志布志局としての拠点を置いて運営する方式であること、地元企業との連携や活用、地元雇用への配慮がなされ、サ

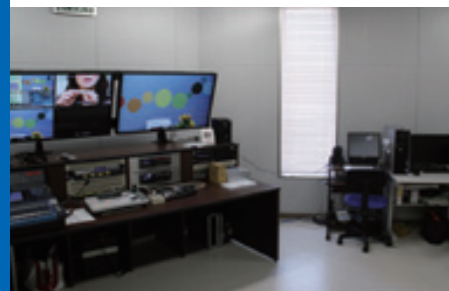
ービス内容も今後の市の発展に貢献する計画を打ち出していました。また、市民チャンネルによるネットワーク作り、地域の情報ネットワークのサポートなど、地域に密着したケーブルテレビ事業を行う姿勢が明確であることから、長期にわたって事業を継続できることが可能であると判断し、市民と市にとって最もメリットのある事業者として選定にいたしました。

※IRUとは
光ファイバーの賃貸借による回線使用権の一つ。今回の場合、市が設置した光回線をBTVが設置したものと同等かつ長期的に使用できる代わりに、市とBTVの双方が合意しない限り、簡単に破棄・終了できない権利を意味します。

志布志市情報センター完成！

今回の事業で光回線工事とともに進めてきたのが、志布志市情報センターの建設です。

サンポートしぶしアピア前に建設され、7月26日から始動した同センターは、スタジオ機能を備えた本市の放送拠点として、BTVのスタッフが常駐して番組制作を行うほか、各世帯に設置した行政告知放送端末から流れるお知らせなど、光回線を通じてあらゆる情報が受信、発信されます。



収録時の操作を行う副調整室



収録スタジオ



情報の集配信を行うヘッドエンド

◆あなたが主役！市民チャンネル

市民チャンネルでは、志布志市からの情報をお知らせする行政番組、文字や静止画で行政情報を提供するデータ放送、志布志市議会を中継放送することで、市の最新の情報をお知らせすることができます。

また、番組の中ではまちの話題を紹介していきます。地



BTVスタッフが取材に来ます

域の公民館活動から、保育園や小中高校での様々な活動、イベントなど、BTVスタッフが取材し、市民の皆さんが主役となる番組を制作していきます。情報がありましたら、BTV志布志局（Tel 479-3600）までお寄せください。

このように製作された市民チャンネルは、ケーブルテレビで観ることができます。提供される番組編成の中に含まれていますので、ぜひご覧ください。

◆市の最新情報はデータ放送でご覧ください！

市民チャンネル放映中のテレビ画面の前でリモコンのd（データ）ボタンを押すと、左のような画面に切り替わり、市からのお知らせやJR・バスの時刻表など最新の情報が掲載されていますので、リモコンで操作しながら確認することができます。



データ放送画面イメージ



番組収録の様子

サービスと今後

■新たな行政告知放送端末設置への支援について

今回の事業で行政告知放送端末の申し込みをされなかった世帯や、転入者への対応として、市単独事業による支援策を創設します。

具体的な要件等は以下のとおりです。申し込みを希望する場合は、「光ファイバーケーブル引込線等工事の補助金交付申請書及び行政告知放送端末機等貸与申請書」の提出が必要です。詳細については情報管理課までお問い合わせください。

●対象者

本市に住民登録があり、かつ在住されている人で、原則として世帯主が対象となります。光ファイバーケーブルの1引き込みにつき、行政告知放送端末とV-O-N-U機器を各1台貸与します。なお、設置された機器は、必要とする期間を継続して貸与するものです。

すでに行政告知放送端末を設置されていたり、自己都合による移設、補助を受けた人が転居および新たに住宅を建築する場合（賃貸・市営住宅に居住中の場合を除く）は対象となりません。

●工事費の支援

行政告知放送端末を設置するための工事費を補助します。補助の対象となる工事は、電柱からのケーブル引き込み工事と宅内設置工事、機器調整等に要する経費です。補助は、1世帯につき1箇所限りで、市が指定する標準工事の範囲内で税込金額49,300円を上限とします。

なお、光ファイバーケーブルの敷設のない地区への新築など、どうしても工事ができないケースが考えられます。このような場合は、防災上の観点から、火災など防災情報のみを聞くことができる防災無線個別受信機を貸与するなどの対応を検討していますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

■行政告知放送端末設置を希望する事業主の皆さんへ

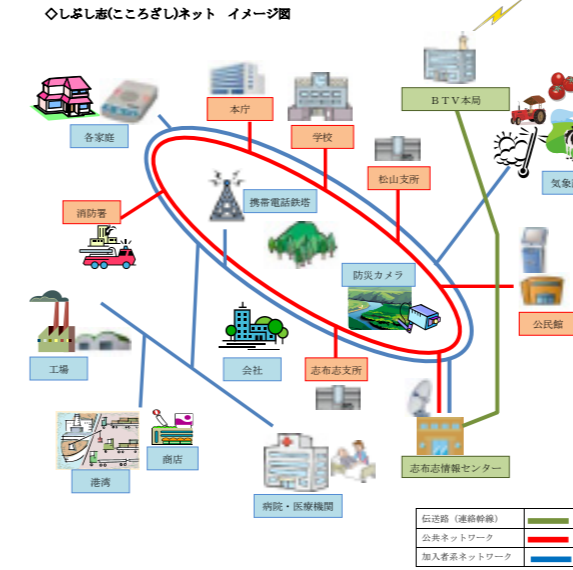
行政告知放送端末は、志布志市内に住所を有する事業所についても、個人・法人事業主が工事費等を負担することで設置できます。行政告知放送端末の設置を希望する場合は、「行政告知放送端末機等設置申請書」の提出が必要です。情報管理課までお問い合わせください。

光ファイバー網の愛称は…

「しぶし志（こころざし）ネット」！！

◆愛称が決定しました！

ひふし志（こころざし）ネット イメージ図



市内全域に張り巡らされた光ファイバー網の愛称と、ケーブルテレビで市からのお知らせ等を行う行政放送番組の愛称を募集したところ、多数の応募がありました。

残念ながら一般公募作品から採用とはなりませんでしたが、応募いただいた愛称をベースに組み合わせ等を行い、各愛称が以下のとおり決定しました。

●光ファイバー網愛称

「しぶし志（こころざし）ネット」

●採用理由

光ファイバー網のネットワークを使い、「志あふれるまちづくり」を推進していこうという思いから採用しました。

●行政放送番組愛称

「SBS 元気告知板」

●採用理由

「SBS」は「志布志（Shi Bu Shi）」の頭文字です。市民の方々にわかりやすく、親しみやすい愛称であり、志布志のまちが、志布志の市民の方々が元気であって欲しいという思いから採用しました。



今後も、「しぶし志ネット」と「SBS 元気告知板」をよろしくお願いします！

◆「しぶし志ネット」でどんなことができるの？

「しぶし志ネット」に加入している世帯では、次のようなサービスが受けられます。

①行政告知放送（無料）

各戸に設置した行政告知放送端末により、次のような内容が放送されます。

- ・行政放送（普通放送）
- ・緊急放送…火災、台風、地震の緊急告知および避難情報
- ・グループ放送（自治会放送）…自治会、公民館単位で自主的に利用できる放送

②ケーブルテレビ（有料、任意契約）

「しぶし志ネット」を運営するBTVとの任意契約で受けられるサービスで、契約内容により個性的な番組を数多く楽しむことができます。

また、志布志市内の日常の話題、市からのお知らせなどを、「市民チャンネル」および「データ放送」で視覚的に知ることができます。



③インターネット（有料、任意契約）

ケーブルテレビと同様に、任意契約で受けられるサービスです。光ファイバーによる超高速のインターネットを利用できます。



ダグリ岬海水浴場オープン!
7月9日、ダグリ岬海水浴場の海開きが行われ、本格的な夏の季節が到来しました。
海開きでは、はじめに神事が行われ、関係者の皆さんがこの夏の安全を祈願し、海水浴場を管理するダグリ岬遊園地が創立30周年を記念して作ったテーマソングと踊りを披露。当日はあゆみ保育園、おぞら保育園、のがみ保育園の園児約90人が訪れて、待ちわびた皆さんは合図と同時に一斉に海へ飛び込みました。
また、7月16日には遊園地内にある流水レジャープールが営業を開始しました。海水浴場、プールともに、8月31日まで営業しています。



事故がないように、夏を楽しんでください!



味わい深いコンサートになりました

子どもフェスティバルに3000人
創年市民大学夏休み特別企画「しぶし子どもフェスティバル」が、7月30日、やっちくふれあいセンターで開催されました。
これは創年と子どもたちのまち宣言事業を推進する、知恵袋伝承事業の一環として志布志創年市民大学とジュニアリーダークラブが連携を取り、協働で取り組んでいる事業です。
屋田伸仁志布志中学校長の「マジックショー」で幕を開けたフェスティバルでは、エコおもちゃ作りやゲームコーナー、ボールンアートなどの遊び場で会場は賑わい、子どもだけでなく創年市民大学生も一緒におもちゃ遊びを楽しんでいました。

幻想的な光でコンサート
7月7日、鉄道記念公園で、「クールアースデー」キャンドルコンサートを開催しました。
国は、環境問題の大切さを国民全体で再確認していくため、毎年7月7日を「クールアースデー」と定めています。電気を消すことでいかに照明を使用しているかを実感し、地球温暖化問題について考えることを目的として開催しました。
会場を訪れた約200名の来場者は、三線、バンド、フルートなどの生演奏を楽しみ、日が暮れると志布志町SL保存会の協力を得て灯されたキャンドルの優しい光が、舞台を引き立てていました。



ショーやエコおもちゃ作りに子どもたちは大喜び!



自分たちで作った料理を味わいました

郷土料理教室を開催しました
6月26日、志布志市生活研究グループが主催する第12回郷土料理教室が開催されました。
市内の10代から70代まで合計20人の参加者とグループ員が一緒になり、志布志市の新ご当地グルメ「背白ちりめん三味丼」や、おひら、いこもちなど5品を調理して味わいました。
参加者の皆さんは、料理の下ごしらえ、味付けのポイント、盛り付けまで、とつても勉強になったと喜び、特に「背白ちりめん三味丼」が簡単に美味しく家庭で作れることが分かって、「早速家庭でも作り、家族に食べさせたい」との声が聞かれました。

がんばろう東日本
復興支援
2011
がんばろう日本
志布志みなとまつり開催!



7月24日、志布志みなとまつりが盛大に開催されました。
当日は日中からイベントが開催され、さんふらわあクルージングでは、多数の親子連れが乗船し、船上でゲームやスタンブラリー等を楽しんだほか、輸送艦「おおすみ」の一般公開や、大浜緑地公園でバンド演奏が披露され、来場者を盛り上げていました。
夕方になるとさらに賑わいを見せ、本会場には昨年よりも3万人多い延べ約10万人の来場者が詰め掛け、次々と打ち上がる1万発の花火に歓声を上げていました。
また、会場にはリサイクルステーションを設置して来場者にごみの分別収集への協力を求め、翌25日には、「来年もまた、まつりが盛大に開催できるように」と、志布志港湾振興協議会やシルバー人材センター、みなとまつり関係者の皆さんが「みんなの海をきれいにしよう!」クリーン作戦を実施して、早朝から清掃作業に汗を流しました。
今回はお釈迦まつりに引き続き「がんばろう東日本 がんばろう日本 復興支援 2011 志布志みなとまつり」と銘打ち、東日本大震災の犠牲者に哀悼の意を込めて銀一色のモニュメント花火を打ち上げたほか、会場では復興支援のための募金活動が行われ、多額の義援金が集まりました。



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、土曜日(午前6時)と火曜日(午後9時)に右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★



FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz FMたるみず 77.7MHz

地方自治発展への尽力に旭日小綬章
元市議会議員の若松良雄さんが、地方自治功労者として春の叙勲により「旭日小綬章」を受賞されました。若松さんは、昭和50年に旧志布志町議会議員として初当選して以来、通算8期30年の永きにわたって活動、さらに平成18年からは志布志市議会議員として1期4年の間、住民福祉の向上と産業振興に尽力されました。

また、町議時代には文教厚生委員会委員長、総務常任委員会委員長、産業建設委員会委員長を歴任し、志布志市サッカー協会会長を務めるなど、議会の健全な運営と、広く地方自治の発展に寄与されました。永年のご尽力に感謝いたします。



伝達を受けた若松さん



永年のご尽力に感謝いたします。

保護司としての活動に瑞宝双光章
保護観察を言い渡された人が健全な社会生活を送るための指導・援助を行う保護司として、永年にわたり犯罪や非行を犯した人の更生に携わってきた一木法明さんが、春の叙勲で「瑞宝双光章」を受賞されました。一木さんは教員生活を経て、お父様の跡を継いで専念寺の住職となり、その後昭和59年から保護司に任命されました。以後、これまで30人の対象者の更生に携わり、平成9年から曾於保護区保護司会志布志支部長、平成16年からは曾於保護区保護司会会長を務めるなど、27年の永きにわたり、信念と熱意を持って従事してきました。



八野地区で運動会

7月3日、旧八野小学校で、様々な保育園と八野地区の皆さんによる「ふれあい運動会」が開催されました。

これは、閉校で沈む八野の元気を取り戻したいと願う、同地区出身の中島弘美園長と、安楽泰次郎公民館長の想いで実現したものです。

運動会には園児や保護者、地元参加者ら約300人が参加。子どものかわいらしい動きを大人達が目を細めながら見守る中、パン食い競争や野菜のつかみ取りなど、子どもからお年寄りまで楽しめる競技の数々に、ふるさとを愛する心と「八野の再生」を再確認できた1日となりました。

子どもたちの元気な姿に大きな声援を送りました！



認知症サポーター養成講座開催

7月2日、ジュニアリーダークラブの皆さんが「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

現在、認知症の人とその家族の応援者である「認知症サポーター」の養成が、自治体や企業・団体が共催で全国的に行われています。研修では、サポーターを養成する「キャラバン・メイト」を講師に迎え、体験を交えた講話やディスカッションが行われました。

参加した尚志館高校1年、佐々木瑠香さんは、「研修を生かし、偏見を持たず、認知症についてしっかりと理解をして今後も活動したい」と感想を語りました。

認知症の人が安心して暮らせるまちを目指します！



園児たちがマダイを放流

7月1日、夏井漁港内でマダイの放流が行われました。

この放流は、水産資源の保護・増殖を目的に、志布志漁業協同組合とかがしま豊かな海づくり協会が協力して行っているもので、海や魚に親しんでもらおうと、松山地区のさゆり保育園の園児17人が参加しました。

子どもたちは、バケツの中で泳ぐ10センチのマダイの姿に歓声を上げて大喜び。バケツの中でしぶきを上げる元気なマダイを波打ち際まで運び、「大きくなつてね」と声をかけながら海に放すと、放されたマダイは子どもたちに見送られながら元気に泳いでいきました。

元気に育つてね!!

教職員ボランティア講座開催

7月27日、市社会福祉協議会主催による教職員福祉ボランティア講座が、旧八野小学校で行われました。

学校の先生達が体験し、それを教育に活かしてもらうことを目的としたもので、今回は八野地区の皆さんの協力を得て、八野の自然を生かした体験学習や、車いすや視覚障害者の世界の疑似体験など、参加者は様々な研修を受講しました。

志布志小学校教職員の野村麻衣さんは、「視覚障害者の世界を体験して、見えない怖さと手助けの必要性を改めて感じました。この研修で得たものをぜひ子ども達に教えたいです」と感想を語りました。



2人1組で階段や障害物の多いコースを歩く参加者

通山海岸清掃作業

6月16日、通山海岸で清掃作業が行われました。

ウミガメが産卵する環境を守ろうと、亀ん子クラブ主催で毎年実施されているもので、当日は通山小PTAや校区、ふるさと協議会、そして今回はNPO法人物網人の皆さんを加えた約150人が参加しました。

皆さんはごみの回収やバリケードのように積もった大量の竹を重機で撤去を行い、ウミガメが産卵できる砂浜の保全に取り組みました。



早朝からお疲れ様でした！



作業を行った皆さん

駅周辺で美化活動

7月9日、鹿児島信用金庫の職員と顧客の皆さんが、志布志駅周辺の清掃作業を行いました。

この活動は、地域貢献活動の一環として、同信用金庫の顧客で構成される「ハッピー会」の皆さんと職員が毎年行っているものです。

当日は、職員と会員合わせて約30人の参加者が集まり、早朝から駅周辺のごみ回収や除草作業に汗を流しました。



利用者からも大変喜ばれています！

小松の里ボランティア清掃

7月23日、有明ふるさと建友会(代表：南末男さん)の皆さんが、特別養護老人ホーム小松の里で、園庭の除草などの作業を行いました。

有明町内の建設業9社で構成される同会は、利用者の皆さんに暑い夏を快適に過ごしてもらおうと、平成17年から除草作業に取り組んでいます。

早朝から集まった約30人の皆さんは、慣れた手つきで垣根の剪定や除草作業を行いました。

長年の功績に内閣総理大臣感謝状
行政相談委員として永年にわたり活躍された山中正命さんに対して、内閣総理大臣感謝状が贈られました。行政相談委員制度は、昭和36年に創設されてから今年で50年の節目を迎えます。山中さんは創設時に行政苦情相談協力委員(現行政相談委員)に委嘱されて以来、平成19年に退任するまで、45年の永きにわたり、無報酬のボランティアとして住民からの行政上の苦情や要望を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知など、地域と行政の橋渡し役として尽力されました。



長年の功績に内閣総理大臣感謝状



これからの活躍に期待します

勤労優良青少年表彰受賞
勤労青少年が社会に役立ち健やかに成長する意欲を育てるために、県が毎年行っている優良勤労青少年表彰に、市内の建具職人、佐藤隆洋さんが選ばれました。佐藤さんは家業である建具屋を継いだ4代目で、これまでに技能五輪や技能グランプリで優秀な成績を収め、県が認定する「さつまの匠」に選ばれています。表彰は、7月23日、県青年館で開催された「勤労青少年の日」記念大会の中で行われました。受賞について、佐藤さんは「事業主と家族の理解があったからこそ頂けた賞です」と、感謝の言葉を語りました。

永年の尽力に感謝します



現在、学校で寄付先を選定中です
被災校の部活動のために

6月19日、宇都中学校3年生と保護者の皆さんが、東日本大震災で被災した中学校への義援金造成のために、リサイクルごみ集めを行いました。被災した学校では、部活動をしたくてもボールなどが流されてできないというニュースを知ったことから始まった今回の取り組み。皆さんは収集したごみの洗浄・分別を行い、親戚や地域の協力もあって、トラックに積み込めないほどのリサイクルごみが集まりました。

志布志町志布志の住宅地で、7月2日、主に大隅諸島・トカラ列島に分布し、県の準絶滅危惧種に指定されているヘソカドケマイマイが発見されました。



ヘソカドケマイマイの生息確認

このようなカタツムリを発見したらお知らせください!

ヘソカドケマイマイは、腹側にヘソのような窪みがあり、扁平で端に毛が生えた貝の形状が特徴で、通常森林の照葉樹の上に生息しています。7月上旬、自然公園保護指導員で電気店を営む上原久夫さんが作業中に死骸を発見し、日本鱗翅学会会員で希少動植物の保護活動を行っている林悦子さんが知らせを受けて調査したところ、敷地内から多数の個体が確認されました。「住宅地で発見されるのは大変珍しい。他の地域にも生息している可能性がある」と林さんは語ります。ヘソカドケマイマイの生息状況を調べるため、現在、市内での目撃例について情報提供を求めています。心当たりのある方は、本庁市民環境課環境政策係(TEL474-1111内線132)までお知らせください。



14～16期研修生の皆さん
農家として新しい一歩を

7月14日、志布志市農業公社が専業農家育成のために行っている研修を終えた14期生の終了式と、新たに研修に入る16期生の入所式が行われました。

14期生の河崎宏彦さん、由紀さん夫妻と白川博信さん、輝美さん夫妻は、一人立ちした農家として、16期生の坂口高さん、朋子さん夫妻と三木博文さん、多美さん夫妻は新たな研修生として、期待と不安を胸に新しい一歩を踏み出しました。



ゆうパックで全国発送できます。贈り物にどうぞ!

「安心・安全、本物、美味しい」の志布志ブランド第1弾を目指して、6月29日、蓬の郷で「しぶしの夏そば」の発表・試食会を実施しました。そばと言えば通常、秋に収穫するものを想像しますが、今回は発表されたものは、九州地域の温暖な気象環境を活用するために開発された、春にまいて夏に収穫する「春のいぶき」という品種のそばを使ったものです。夏期前に新そばの収穫・出荷

夏そば試食会



電気は大切に!省エネ出前授業
原発問題の影響で例年以上に省エネが呼びかけられている中、7月8日に田之浦小学校で省エネ出前授業が行われました。宮崎大学名誉教授でNPO法人「宮崎環境エネルギー開発センター」理事長を務める西亮さんを講師に迎えた授業で、参加した全校児童の皆さんはエネルギーを使い続けることで起こる問題や、家庭で使用している電力の割合が昔より増えている現状を教わり、自宅でもできる省エネ対策について意見を出し合いました。この授業を受け、皆さんは自宅の電力使用量を環境家計簿として付けることを夏休みの課題で取り組んでいます。



授業を行う西さん



初めて触れる土器や石器に興味津津!

大昔の暮らしに思いを馳せて:
7月19日、教育委員会主催の出前講座、「遺跡から地域の歴史をみよよう!」が松山小学校で開催されました。歴史の学習が始まった6年生を対象とした本講座。はじめに土器や石器を実際に手にとって、何に使うものかを考えるコーナーが設けられ、受講した19人の皆さんは、目の前に並べられた大昔の道具に触れながら、お互いに意見を出し合って考えていました。また、石のナイフで実際に紙が切れることを実演すると大きな音が起きるなど、皆さんは興味深く講師の話に耳を傾けました。



Vol48. 花北 好子さん(57歳)

- ・いちご農家
- ・「水たまり花」 代表



花北好子さん(写真左)と娘の堀之内一美さん(写真右)



写真①いちご粉末を作る前のペースト／②いちごシュガー(砂糖)とソルト(塩)／③子ども用と大人用が選べるドレッシングとジャム

「いちごソルト」に「いちごシュガー」、イチゴを材料にしたユニークな商品を開発、商品化している「水たまり花」は、今年3月に立ち上げられた企業です。

代表を務めるの花北好子さんは、有明町でイチゴ農家を営んでいます。イチゴの栽培を始めた頃から、「いつか加工品を手掛けたら」と考えていたそうで、親戚の家が空家となり管理することになったのをきっかけに、車庫を加工所に改造して営業許可を取得しました。会社名は「玉利」から名付けたそうです。

「大手にはない、独自のものを開発しよう」と、花北さんが最初に取り組んだのは、開発の第一段階として収穫のシーズン後も保存と加工、開発を可能にするための、イチゴの

「粉末化」。加工できる機械が高価であることなど課題がありました。粉末化できる業者と提携することで解決し、試作を繰り返して粉末化に成功、イチゴの風味豊かな「いちごソルト」と「いちごシュガー」の製品化に至りました。

また、粉末化の工程で出てくる汁をドレッシングに加工し、酸味の強い大人用と、野菜嫌いをなくせるようにと甘めの子ども用を開発するなど、無駄なく利用しています。

さらに、花北さんのアイデアはイチゴの実だけではなく葉にもおよび、有明町内の鍋山製茶の協力で、紅富貴茶とブレンドした、「いちご茶」を開発しました。イチゴの葉には12度という高い糖度があり、葉の糖度で実の状態を見るものだそうです。「紅茶の原料になる紅富貴茶と

家族の協力でいちごの新たな価値を見出す

また、娘の堀之内一美さんがお菓子の試作を担当したり、調理師経験がある夫の隼男さんが味のアドバイザーをするなど、家族が協力し、身内だからこそ言える辛口で率直な意見が、開発に役立っています。

今後の目標について、「グリーンツーリズムに興味があるので、60歳を目前に農業体験ができる農家民宿・レストランを始めたい」と、最後に花北さんは語りました。

イチゴの香りを楽しみながら、葉に含まれるビタミンCやポリフェノール的一种であるアントシアニンなどを摂取できる、健康茶として飲んでほしい」と花北さんは語ります。

こうしたユニークな開発の裏側には、イチゴ農家としての悩みも見受けられます。

11月末から始まるイチゴの収穫は、クリスマスを迎える12月までの価格をピークに、終盤の5月末には半値以下となり、また出荷できないイチゴは捨てるしかないのが現状です。「そうした地元のイチゴを商品化することで、付加価値を生み出して農業所得の底上げを図りたい」と、花北さんは展望を語りました。

商品化に至るまでには、苦労も絶えなかつたとのこと。途中でやめようと思ったこともありましたが、以前から交流があった㈲ライクマムの栗原直子さんの後押しのおかげで踏みとどまったそうです。

※今月の読者プレゼントは、「水たまり花」の商品です。詳細は29ページをご覧ください。



問い合わせ先
 本庁市民環境課環境政策室 Tel. 474-1111 (内線 131 ~ 134)
 松山支所市民課 Tel. 487-2111 (内線 224)
 志布志支所市民課 Tel. 472-1111 (内線 224・225)

「志布志モデル」海外展開事業 本格的スタート!!

志布志市は、平成23年度から平成25年度までの3年間、国際協力機構(JICA)草の根技術協力事業(地域提案型)として、「フィジー国を中心とした大洋州における志布志モデルの推進」を実施します。



ナンディ町マタボリボリ地区の子ども達と



ラウトカ市処分場を視察



開始式の様子(スバ市)

「草の根技術協力事業(地域提案型)」は、国際協力機構から委託を受け、地方公共団体が事業を実施することになります。地方公共団体が持つ知識や経験を活かした事業を実施することにより、開発途上地域の経済及び社会の発展に貢献することを目的としています。

市が主体となった国際貢献

焼却せず分別して埋立ごみを減らす共生協働の取り組みは、国際的に高く評価され「志布志モデル」と名付けられています。この「志布志モデル」は、資金力・技術力に乏しい途上国に、とても参考になるという事です。

過去3年間、「フィジー国廃棄物減量化・資源化促進(3R)プロジェクト」に職員が参加してきましたが、今回、志布志市が主体となって「草の根技術協力事業 フィジー国を中心とした大洋州における志布志モデルの推進」を行うことになりました。

そして7月4日から4日間の日程で市の代表団4人がフィジー国を訪問し、7月5日、首都スバ市で本田修一市長及び上村環市議会議長が出席。この事業のキックオフミーティング(開始式)を開催して、基本的な合意を行いました。

市民一人ひとりの協力の賜

今回の事業では、次のことを3年かけて実施します。

- ①志布志市にて、フィジー国、ミクロネシア国、ソロモン国及びバヌアツ国の研修生受入研修生の受入
- ②フィジー国へ専門家の派遣し、集落説明会の実施及びフィジー国内各自治体廃棄物担当者向けのセミナー実施

友好的な関係を築きたい

フィジーは面積1万8270平方メートル、人口約84万9000人で、300の島々で形成された国です。美しい自然に囲まれた観光業を中心とした国ですが、ごみの減量化と資源化が大きな課題となっています。

今回の訪問で、現地でお会いした人から「今後も友好的な関係を築きたい」という言葉いただきました。今後はさらに交流を深め、志布志市の経済的発展にも繋がれば幸いです。

ものを大切に、人を大切に

分別してごみを出す取り組みは、ものを大切に、人を大切にする行動につながり、ひいてはより良い地域社会の形成につながっていくと確信しています。

ぜひ、市民の共生協働の取り組みにより、この事業を成功させましょう。

読書感想文・感想画コンクールの募集が始まります!!



■休館日(本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)
○かみふうせん(お話し会)14時～
○本館お話し会(読み聞かせ会)14時～

休館日カレンダー (本館)						
August 8月						
日	月	火	水	木	金	土
						13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
September 9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

新刊案内

■「我が家の問題」
奥田 英朗 著
完璧すぎる妻のせいで帰宅拒否症となった夫。里帰りのしきたりに戸惑う新婚夫婦…。誰の家にもきつとある、ささやかだけれど悩ましい6つのドラマ。『小説すばる』掲載を単行本化。

■「フラッシュ・ポイント」
神永 学 著
予知された死者は、自分一。死神も呆れる不死身のイケメン探偵、今度こそ絶体絶命! シリーズ最大の悲劇を叫ぶ一触即発の事態を回避できるのか? 「天命探偵」シリーズ第4弾。

今月のテーマ図書
「調べ学習・工作」



今月のテーマ図書
「夏メニュー」



親子読書研修会で活動発表

7月7日、「親子で楽しいひとときを『おやこ一冊読書』をテーマに県民交流センターで行われた平成23年度親子読書研修会に、市から図書館ボランティア養成講座の本村多可子さん受講生ら20人が参加しました。



本村多可子さん

活動発表ではボランティアグループ「かみふうせん」の本村多可子さんが、これまでの読み聞かせ活動の中で出会った1冊の本と親子の話を紹介し、その後、同じく「かみふうせん」が舞台上でペープサート(紙人形劇)の実演発表を行うと、県内から参加した350人の来場者から多くの拍手が贈られ、有意義な質疑応答や意見交換が行われました。



「かみふうせん」の皆さん

あなたが感動した一冊の本の感想文・感想画を募集します! 平成23年度第6回志布志市 読書感想文・感想画コンクール

- ◆募集期間 9月1日(木)～11月19日(土)
- ◆対象 市内の園児、児童、生徒
- ◆読書感想文
 - 用紙 400字詰原稿用紙
 - 字数 学校(園)・学年で指定(要項参照)
 - 未発表で自筆とし、教科書等による作品は除く。
- ◆読書感想画
 - 用紙 八つ切り画用紙(25×36cm)
 - 感想画の下に100字程度の説明文を付ける。
 - 未発表で、教科書等による作品は除く。
- ※詳細は、各保育園、幼稚園、学校を通じて配布した募集要項をご覧ください。
- ◆応募・問い合わせ先
志布志市立図書館 Tel 472-3322

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

ボランティア養成講座 第3回「本ドクターになろう!」8月19日(金)10時から

おはなし会へ出かけよう!

本館 8月13日・20日・27日(土)午後2時～
松山分館 8月25日(木)午前10時～
有明分館 8月20日(土)午前10時～
※志布志・香月・安楽分館は、地区公民館の改修工事のため、8月から10月上旬にかけて休館します。

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～



7月30日から8月2日まで、鹿児島市で開催された第50回日本海洋少年団全国大会IN鹿児島に参加する関係者約110人が、さんふらわあで志布志市へ来港しました。入港の際、志布志港で歓迎セレモニーが開催され、冒頭では志布志ちりめん太鼓の皆さんが雄大な演奏で華を添えました。

7月24日、NPO法人「からも交流会」と福島県人会の主催による「のびのび夏休みプログラム」が開催されました。これは、福島県の被災された家族を夏休みの中で1～2週間程度受け入れ、のびのびと過ごしてもらおうというものです。

当日は62名の皆さんが、バスとさんふらわあを乗り継いで30時間以上かけて志布志港に到着し、それぞれ鹿児島県内の受け入れ家族の下へと向かいました。

屋外で遊ぶことを制限されていた子供たちも少しでものびのびと過ごし、思い出に残る夏休みになることを願っています。

日本海洋少年団全国大会参加者がさんふらわあで来鹿



知ってる? 消費生活 vol. 5

古い扇風機は要注意!

自宅で使用している扇風機は、購入してから25年以上経っていませんか? また、何年も使用してなかったものではありませんか? 例年、7月、8月に扇風機による重大製品事故が多発しています。そのほとんどが、長期間使用による内部品の劣化が原因で起こる火災です。

さらに、今年は節電のために古い扇風機を持ち出して使用している人も多いのではないのでしょうか。

◆次の症状に注意

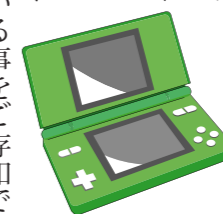
- ①スイッチを入れてもファンが回らない。
- ②ファンが回っても、異常に回転が遅いなど、動きが不規則。
- ③回転するときに異常な音や振動がある。
- ④モーター部分が異常に熱かったり焦げ臭い。
- ⑤電源コードが折れ曲がったり破損している。
- ⑥電源コードに触れるとファンが回ったり、回らなかつたりと不安定。

このような症状が出た場合、すぐに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、製造メーカーや販売店などに連絡するか、適切に廃棄してください。

◆節電について
体に無理のない適度な節電対策を心がけ、夏を乗り切りましょう。

子どもを消費者被害から守る!
携帯型ゲーム機(ニンテンドーDS、Wii、PS3など)が、インターネットの入口になっている事をご存知ですか?
2009年秋以降に発売された商品には、インターネットを見る機能が、子どもがゲームで遊ぶだけではなく、インターネットを利用しているかもしれせん。子どもがワンクリック詐欺などの被害にあわないように、目を配り、常に注意を払うよう心がけてください。

このほか、消費生活相談窓口では、契約や多重債務、食品、製品事故など全ての相談に応じます。巡回相談も実施しています。日程は最終ページの「くらしのカレンダー」をご覧ください。



消費者ホットライン 0570-064-370

- 相談窓口 ●市役所本庁港湾商工課商工振興係 Tel 474-1111 (内線 289)
- 松山支所地域振興課地域振興係 Tel 487-2111 (内線 322)
- 志布志支所地域振興課地域振興係 Tel 472-1111 (内線 354)

小学校水泳記録会を開催しました

種目名	氏名	学校名	記録
5年男子 50m 自由形	廉 央	志布志	34" 16
5年女子 50m 自由形	葵 音	香 月	37" 52
5年男子 50m 背泳ぎ	幸 成	有 明	48" 36
5年女子 50m 背泳ぎ	萌 実	志布志	43" 87
5年男子 50m 平泳ぎ	翔	伊崎田	54" 11
5年女子 50m 平泳ぎ	里 穂	香 月	53" 80
5年男子 50m バタフライ	廉 央	志布志	39" 37
5年女子 50m バタフライ	葵 音	香 月	42" 65
6年男子 50m 自由形	颯 大	香 月	32" 66
6年女子 50m 自由形	莉 乃	通 山	34" 70
6年男子 100m 自由形	周 平	志布志	1' 09" 77
6年女子 100m 自由形	愛 海	志布志	1' 15" 88
6年男子 50m 背泳ぎ	聖 貴	香 月	37" 34
6年女子 50m 背泳ぎ	莉 乃	通 山	39" 73
6年男子 50m 平泳ぎ	航 輝	尾野見	45" 79
6年女子 50m 平泳ぎ	愛 夏	尾野見	52" 79
6年男子 100m 平泳ぎ	周 平	志布志	1' 31" 24
6年女子 100m 平泳ぎ	美 沙	紀 志布志	1' 52" 13
6年男子 50m バタフライ	颯 大	香 月	35" 03
6年女子 50m バタフライ	愛 海	志布志	42" 12
共通男子 200m リレー	香 月		2' 18" 55
共通女子 200m リレー	志 布 志		2' 40" 84
混合 200m リレー	潤 ケ 野		3' 43" 62

※□は大会新記録

7月22日、志布志市屋内温水プールで志布志市小学校水泳記録会が開催されました。

当日は市内16の全ての小学校の子どもたちが集まり、日頃の練習の成果を発揮していました。



熱気に包まれる中、大きな声援を受けて頑張りました

教育委員会情報ネット



生涯学習のマスコット

キャラクター「マナビ」

■問い合わせ先

教育委員会 生涯学習課

TEL 472-1111 (内線 333)

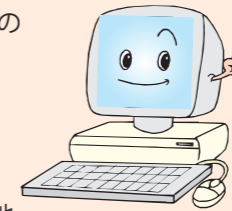
志布志市生涯学習センター

TEL 472-3050

初心者大歓迎！らくらく簡単に覚える パソコン講習会受講生募集！

パソコンの基本操作、文書作成等を1日3時間の4日間でまた、インターネット・電子メールの利用等も学習します。

- 定員数 一講座 20人定員
- 受講料 3,000円 (テキスト代別)
- 対象者 18歳以上の方なら、どなたでも。また、勤務地が市内なら、市外の方でも受講できます。



志布志地区日程表 (会場：志布志市文化会館)

NO	コース	期 日	時 間	申込締切
12	ワード中級	8月23日・24日・25日・26日	9:00～	8月13日
13	ワード中級	8月30日・31日・9月1日・2日	18:00～	8月20日
14	エクセル初級	9月6日・7日・8日・9日	9:00～	8月27日
15	エクセル初級	9月13日・14日・15日・16日	18:00～	9月3日
16	エクセル中級	9月13日・14日・15日・16日	9:00～	9月3日
17	エクセル中級	9月27日・28日・29日・30日	18:00～	9月17日

※ 松山コース(詳細は後日決定)は11月から開始予定。

■問い合わせ先

生涯学習センター

TEL 472-3050

「感動と志あふれる生涯学習のまちづくり」をテーマに

創年市民大学カリキュラム

日 時	講義内容及び講師
8月24日(水) 18:00～	公開講座・人権教育講演会 命の授業 ～今の幸せに気づくことから 夢は広がる～ 元中学校教諭 腰塚 勇人
9月23日(金) 17:30～	学園祭・演奏会 南米アンデスの音楽 フォルクローレ 「インカニャンコンサート」 他

途中入学大歓迎です！

■問い合わせ先 創年市民大学事務局 TEL 472-3050

※プログラムは諸事情により変更されることがあります。

第3回「志」エッセイコンテスト

作品募集中！

6月1日(水)～10月31日(月)

- 300字以内 (パソコン原稿も可) 一人3点まで。
- 応募作品は未発表の自作作品に限ります。

問い合わせ先

「志」エッセイコンテスト事務局 TEL472-3050

娘が嫁いだのは三世代家族、子どもが生まれて今では四世代。八人が同じ屋根の下に暮らせばいろいろなトラブルは起きるのが当たり前。それでも十三年の月日が流れ、それなりに落ち着いている。

最近九十三歳のジーちゃんに認知症の症状がはじめてきたらしい。そこで活躍したのが、小学五年生のひ孫(私にとっては孫)の奈々だと聞いていた。

私が、この連休に訪ねて行ったときのこと、奈々がジーちゃんのベッドの脇でなにやら賑やかにやっていた。「イミオ(ジーちゃんの名前)君、今度は国語の勉強ですよ」

「忘れちゃったの、いいの、いいの、気にしない、誰でも忘れるけん」

出雲弁の先生は優しい。

「今度は、四の段の九九を覚えましょう。さあ先生について言うのですよ」

ジーちゃんはここにこしながら、もつれる口で復誦する。

「大変よく出来ました」

なんとも微笑ましい光景である。

「ハイジーちゃん、おむつ大丈夫。よごれたら言わなくちゃあだめだよ。恥づかしくないけん」



挿絵 野呂 千鶴子さん (生涯学習講座、日本画講師)

志エッセイは志布志市生涯学習センターHP

(http://manabya.main.jp/) でも公開しております。

第二回 志布志市「志」エッセイコンテスト 審査員特別賞(若潮賞) 作品 「小さな決意」

山本 信之さん (愛知県 65歳)

「足をさすってあげようか」

今度は優しい介護士さんだ。ジーちゃんは嬉しそうにうなずいた。

「奈々ちゃんえらいねえ。これからもジーちゃんのめんどううづうつとみてあげてね」

私は奈々の頭を撫でながら言った。「あたりまえさ、ハイジーちゃんを守るのがうちの仕事だけけん」

奈々は細い目をまん丸にして言った。その瞳の輝きに、奈々の精一杯の決意を感じた。

奈々がいると、ジーちゃんの認知症が治る、と九十一歳になるバーちゃんは喜んでいた。

四世代家族の妙を垣間見た私、心を温かくして帰ることができた。

市人権フェスタ「人権教育講演会」・志布志創年市民大学公開講座・市P連の集い

命の授業

30万人が泣いた奇跡の実話
～今の幸せに気づくことから夢はひろがる～

手術は成功しました。しかし...
首からは、まったく動きませんでした

講師 元中学校教諭 腰塚 勇人氏

8/24(水) 志布志市文化会館
17:30開場 18:00開会 18:30講演会

入場無料 託児所完備

問い合わせ先 志布志市文化会館 472-3050

講師プロフィール
中学校の熱血体育教師として充実した日々を送っている最中、頸椎(首の骨)骨折という大事故に遭い、「一生、寝たきり」との宣告を受ける。失意の果てに自殺未遂を起こすが、家族や生徒の応援と、自身の感謝の心により、奇跡の復活を遂げる。現在「命の授業」の講演活動で命の大切さを伝え続けている。

祝!スタレピ30周年 記念コンサートで30曲熱唱

志布志市文化会館の開館35周年記念自主文化事業として「スターダスト・レビュー30周年記念コンサート」が6月25日(土)開催され、多くの家族連れを含む940人が来場しました。

「生まれて初めてコンサートを見る時には、スタレピがオススメ」と言われるほどエンターテイメント性に富んでおり、今回、バンド結成30周年の節目にちなんで、ツアータイトルも「30年30曲リクエスト付」という誰もマネの出来ないような企画でした。

30年の長い歴史の中から選ばれた30曲には、代表曲「木蓮の涙」や「夢伝説」、開演前に受け付けたリクエストのアカペラ曲、しっとり曲、ノリノリ曲もあり、約4時間にわたりステージと客席が一体となって大いに盛り上がりました。

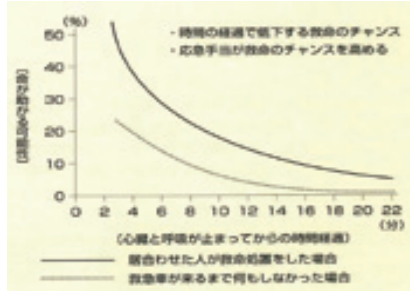
9月9日は「救急の日」です！ 「あなたは、大切な人を、救えますか。」

曾於市・志布志市・大崎町で心肺停止により救急車で1年間に搬送された人のうち、約99%に当たる100人近くが亡くなっています。1人でも多くの人を救うために、消防署では普通救命講習会を実施しています。

★救急車が来るまでに・・・あなたならどうする？

もし、目の前であなたの大切な人が倒れたらあなたならどうしますか？意識を失ったり、呼吸や心臓が止まってしまった場合、救急車が来るまでに、その場に居合わせた家族が救命手当（心肺蘇生法と止血法）を施すか否かによって、その人の生死を左右してしまうことがあるのです。あなたが救命手当方法を知っていれば、大切な家族の命を救うことができるのです。

★救急車だって、一番近いあなたにはかなわない！



左の図は、救命のチャンスを表したものです。現場に居合わせた人が救命処置を3分以内で行った場合、約50%以上の救命のチャンスがあります。しかし、倒れてから3分以内に何もしなかった場合、救命のチャンスは約20%まで下がってしまいます。このことから、救急車が来るまでの間にいかに早く救命手当をしなければならぬかが分かるかと思えます。消防署ではこのような時に、だれでも救命手当ができるように、「普通救命講習会」を開催しています。難しいことはありません。あなたの愛する家族や仲間の尊い生命を救う為に、ぜひ、自治会や職場等で取り組んでみませんか？

100人規模の普通救命講習会開催

- ◆日時 9月9日（金）
13時00分から16時00分（3時間講習）
- ◆場所 曾於市末吉町 末吉中央公民館（2F）

- 普通救命講習会の問い合わせ先
- ・北部消防署 TEL 099-482-0119
 - ・南部消防署 TEL 099-477-0119
 - ・財部分署 TEL 0986-72-0119
 - ・末吉救急分駐所 TEL 0986-76-9119
 - ・大崎救急分駐所 TEL 099-476-0119

あなたの行動で家族の命が救えます！

◆1分でも早い心肺蘇生が有効！

自宅などでの心停止の数は、年間2～3万人と推定されています。心停止の場合、1分経過するごとに生存率が約7～10%低下するとされているため、救急車が現場へ到着するまでの間（約6～7分）、近くに居合わせた人による、心肺蘇生が非常に重要となってきます。

◆心肺蘇生法の仕方

(1)早い通報（119番、携帯電話も119番）

「だいじょうぶですか？」など、数回呼びながら肩をたたき、反応を確認します。反応がない場合は誰かに消防署（119番）への電話を頼んでください。



(2)すぐに心肺蘇生

①まず、気道を確保して呼吸の確認をします。気道確保は頭部を後屈させ、あごを持ち上げ確認します。（見て、聞いて、感じて確認します。）

②呼吸がなければ、人工呼吸を行います。鼻をつまんで1秒かけてゆっくりと息を2回吹き込みます。

③次に、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行います。胸の真ん中（乳首と乳首の間）を両手で30回圧迫します。（1分間に100回のテンポ）

④再び気道を確保し、2回の人工呼吸を行います。「30回の胸骨圧迫と2回の人工呼吸」を1サイクルとして救急車が来るまで繰り返します。

胸骨圧迫 30回と人工呼吸 2回



成人は4～5cm沈むほど圧迫



小児は胸の厚みの1/3を圧迫

※心肺蘇生行為は、責任を問われることはありません。ためらわずに迅速に対応しましょう。

企画政策課 男女共同参画推進室

女性支援相談室 8月17日（水）有明改善センター 9月7日（水）志布志支所（各13:00～17:00）

専用フリーダイヤル 0120-786-054（月～金 8:30～17:00）

問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 TEL 474-1111（内線250・255）

男女共同参画社会
の実現を目指して
Vol.66

ひと
男女がともに認め合い、
いきいきと輝くまちをつくらう

審議会への女性の登用率は27.5%

志布志市には、選挙管理委員会や農業委員会、まちづくり委員会、ひまわり元気委員会など50の審議会があり、現在、委員総数786人の中で女性が216人、登用率が27.5%で、昨年度の28.4%から0.9%も下降しました。

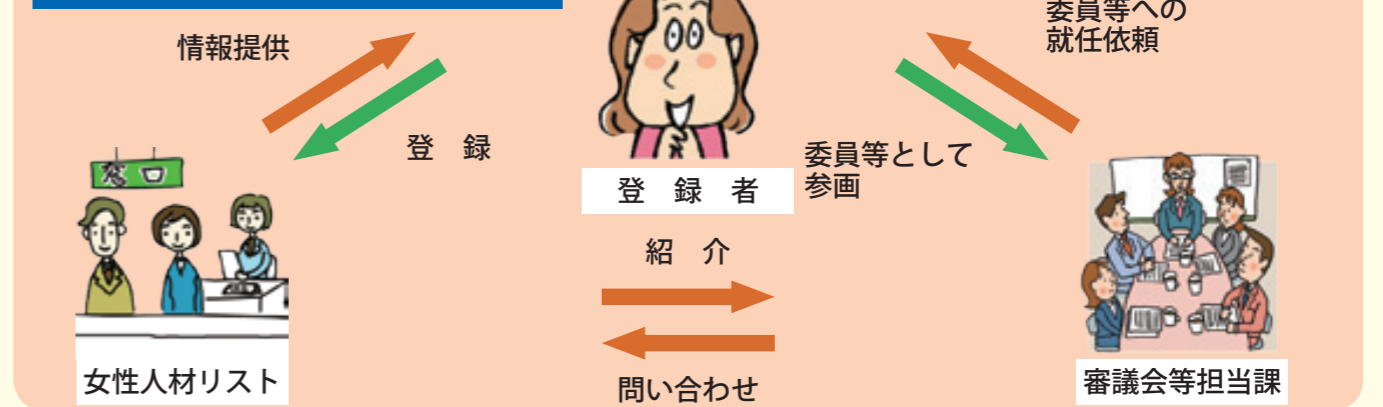
志布志市は平成24年度までの目標数値を32%に設定していますので、女性の登用についてお願いしていきたいと思えます。

「志布志市女性人材リスト」登録者募集中！！

市では、「男女（ひと）がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう」をテーマに、性別にかかわらず、お互いを尊重しながら、個性と能力を十分に発揮し、共に参画できる男女共同参画社会の実現を目指しています。

しかし、様々な分野で女性の参画が不十分であるのが現状です。より多くの女性の皆様に政策・方針決定の場へ参画していただくことを目的として「志布志市女性人材リスト」を作成し、市の審議会等の委員への登用の際に活用させていただきたいと考えています。皆さんの積極的な登録をお待ちしています。

女性人材リスト活用の流れ



男女共同参画市民講演会

- ◆期 日 ●9月3日（土）
・受付 午後1時 ・講演会 午後1時30分～3時
- 9月4日（日）
・セミナー 午前10時～12時（希望者）

- ◆場 所 有明農業環境改善センター
- ◆参加料 無 料
- ◆講 師 相川 康子（あいかわ やすこ）先生
（NPO政策研究所専務理事・元神戸新聞社論説委員）
- ◆内 容 「地震だ！津波だ！災害にも強いまちづくり
～男女共同参画の視点で考える防災・減災・復興～」

託児所
あります！

志布志市 市民意識アンケート調査 結果報告

〈前編〉

現在、市では、今後5年間のまちづくりの方針を定める「第1次志布志市振興計画後期基本計画」の策定に向け、準備を進めています。そのひとつとして、平成23年1月から2月にかけて、市民意識アンケート調査を実施しました。その結果がまとまりましたので、主なものを報告します。

港の風景・人に優しい言葉を掛けられる人：志布志の人は優しい人が多く相手に対して思いやりがある（70～74歳・女性）



すべて：どれがなんてありません（20～24歳・男性）



調査の概要

調査区域：志布志市全域
調査対象：平成22年12月1日現在15歳以上の市民3,000人
調査期間：平成23年1月13日～2月27日
調査方法：郵送法
有効回収：1,554/3,000件（回収率 51.8%）

環境問題に積極的に取り組んでいるところ：何かと面倒くさいけど誇りに思っています（45～49歳・女性）



人と人とのつながり 人情：都会にはない 決してお金では買うことのできないものだから（30～34歳・女性）



城山から見える町・豊かできれいな水・豊かで人情味深い松山の人達：理由などなく心から好き（65～69歳・性別不明）



ダグリ岬から眺める志布志湾：いつ見ても気分爽快。他町からのお客を案内して自慢できる。（80歳以上・性別不明）



花火大会：海の潮の香り、風を感じながら見る花火は最高です。（30～34歳・女性）



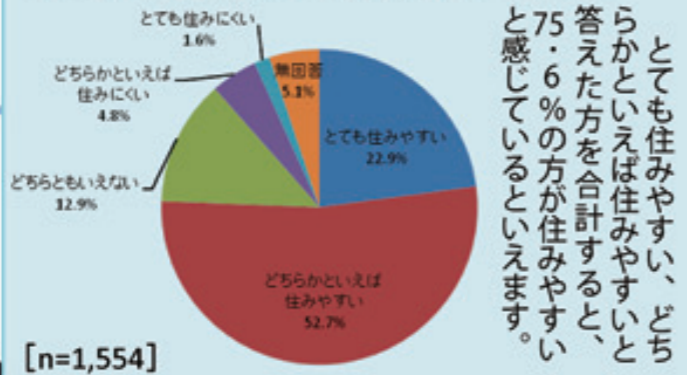
しぶしのお茶：仕事の合間に飲むお茶は疲れを癒してくれます。至福の一服です。（65～69歳・女性）



夕焼けに深まる湾の景色：素晴らしいの一言（55～59歳・男性）



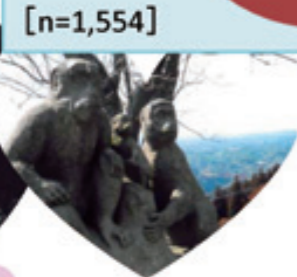
Q. 志布志市は住みやすいと思いますか。



蓬の郷：お湯につかるとスカッとすよ（20～24歳・女性）



鉄道公園：子供達が小さい時、よく遊びました。クリスマスのときの飾りがとても好きです。（45～49歳・女性）



「志布志」という名前：日本におそらく唯一の名前だから（25～29歳・男性）

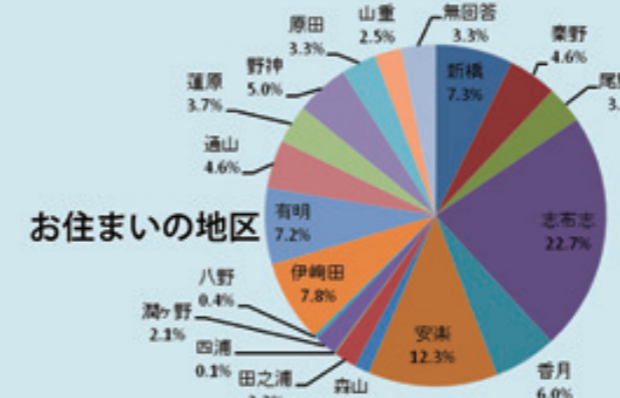
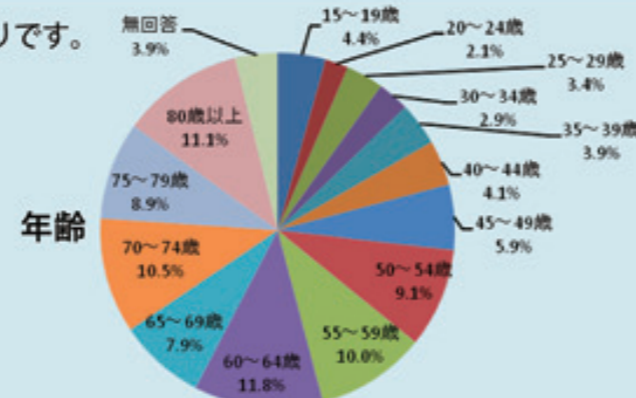
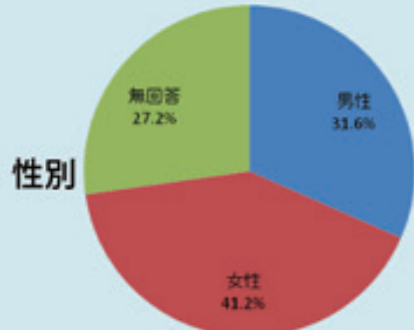
Q. あなたの“お気に入りの志布志”は何ですか。



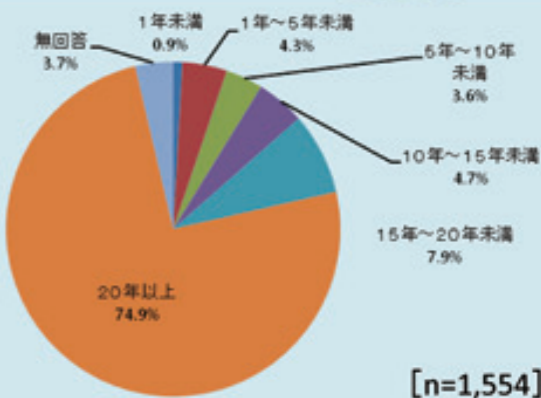
※ 写真：2009年に開催された湾岸フォトコンテストへの応募作品

○回答者の概要

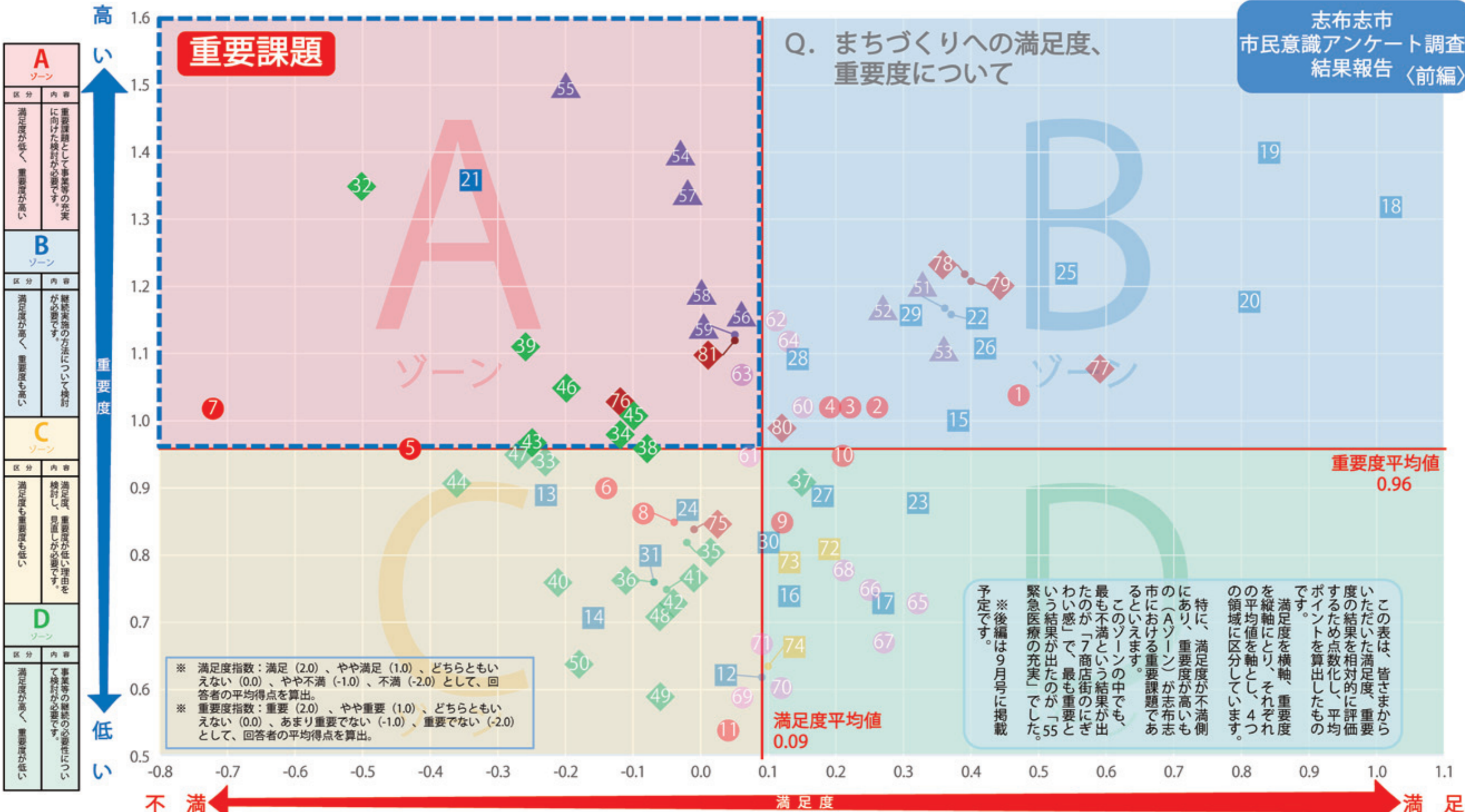
お答えいただいた方は次のグラフのとおりです。



志布志市に住んでいる年数



Q. まちづくりへの満足度、重要度について



重要課題

A ゾーン	
区分	内容
満足度が低く、重要度が高い	重要課題として事業等の充実に向けた検討が必要です。
B ゾーン	
区分	内容
満足度が高く、重要度も高い	継続実施の方法について検討が必要です。
C ゾーン	
区分	内容
満足度も重要度も低い	満足度、重要度が低い理由を検討し、見直しが必要です。
D ゾーン	
区分	内容
満足度が高く、重要度が低い	事業等の継続の必要性について検討が必要です。

※ 満足度指数：満足 (2.0)、やや満足 (1.0)、どちらともいえない (0.0)、やや不満 (-1.0)、不満 (-2.0) として、回答者の平均得点を算出。
 ※ 重要度指数：重要 (2.0)、やや重要 (1.0)、どちらともいえない (0.0)、あまり重要でない (-1.0)、重要でない (-2.0) として、回答者の平均得点を算出。

この表は、皆さまからいただいた満足度、重要度の結果を相対的に評価するため点数化し、平均ポイントを算出したものです。
 満足度を横軸、重要度を縦軸にとり、それぞれの平均値を軸とし、4つの領域に区分しています。
 特に、満足度が不満側にあり、重要度が高いもの(Aゾーン)が志布志市における重要課題であるといえます。
 このゾーンの中でも、最も不満という結果が出たのが「7商店街のにぎわい感」で、最も重要という結果が出たのが「55緊急医療の充実」でした。
 ※後編は9月号に掲載予定です。

- | | | | | | | |
|--|---|---|--|--|--|-------------------------|
| <p>I：都市基盤分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 志布志港の整備・充実 ② 広域道路網の整備 ③ 基幹道路の整備 ④ 生活道路の整備・維持管理 ⑤ 公共交通の便利さ ⑥ 中心市街地の形成及び整備 ⑦ 商店街のにぎわい感 ⑧ 町並みの景観の保全と整備 ⑨ 地域情報化の整備 ⑩ 情報通信基盤整備の促進 ⑪ パソコン等の情報機器講習会の開催 | <p>II：生活環境分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑫ 公営住宅の整備・充実 ⑬ 高齢化に対応した公営住宅の整備 ⑭ 持ち家住宅・宅地取得に対する支援 ⑮ 住みやすさ・住環境 ⑯ 公園の整備・充実 ⑰ 緑地の整備・充実 ⑱ 安定した水の供給 ⑲ 良質な水の供給 ⑳ ごみの分別と再資源化の推進 ㉑ 不法投棄防止対策の推進 ㉒ 環境衛生への取り組み | <p>III：産業経済分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ㉓ 雇用・就労の場の確保 ㉔ 環境保全・環境美化活動への支援 ㉕ 新エネ・省エネ活動の推進 ㉖ 消防・防災体制の強化 ㉗ 消防用設備・機器の充実 ㉘ 自主防災組織の結成及び活動の促進 ㉙ 防災対策の充実 ㉚ 交通安全・防犯体制の充実 ㉛ 消費者保護の推進 ㉜ 水に親しむ「いこい」の場の整備 ㉝ 転入者の就労促進 ㉞ 生産性の高い営農の促進 ㉟ 環境保全型農業の推進 ㊱ 技術開発・試験研究体制の強化 ㊲ 畜産の振興 ㊳ 新規就農者の確保・育成 ㊴ 農村の活性化 ㊵ 林業の振興 ㊶ 水産資源の育成と生産基盤整備の推進 ㊷ 水産加工・流通体制の充実 ㊸ 地域商業の振興 | <p>IV：保健・医療・福祉分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ㊹ 保険推進体制の強化 ㊺ 疾病予防の推進 ㊻ 健康づくりの推進 ㊼ 医療体制・医療環境の充実 ㊽ 商店街の景観整備 ㊾ 特産品の開発・ブランド化 ㊿ 観光客向け対策の強化 ① 地域企業の振興 ② 貿易業の振興 ③ 体験・交流型農業の推進 ④ 国際観光の受け入れ体制の整備 ⑤ 緊急医療の充実 ⑥ 児童福祉・子育て環境の充実 ⑦ 高齢者福祉の充実 ⑧ 障害者福祉の充実 ⑨ 地域福祉の充実 ⑩ 幼児教育の充実 ⑪ 子育て支援ネットワークの構築 ⑫ 小中学校教育の充実 ⑬ 高校教育の充実 ⑭ 学校・地域・家庭の連携 ⑮ 生涯学習推進体制の構築 | <p>V：教育・文化分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑯ スポーツ活動の推進 ⑰ 文化芸術活動の推進 ⑱ 伝統文化の保存・継承と整備・活用 ⑲ 国際交流の拠点整備 ⑳ 国際交流ネットワークの形成 ㉑ 地域間交流の推進 ㉒ 地域自治組織の機能強化 ㉓ 住民参画と協働のまちづくり ㉔ 男女共同参画社会に向けた取り組み | <p>VI：コミュニティ分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ㉕ 市政に関する市民参加の機会 ㉖ 市政への市民の意見の反映 ㉗ 広報による市情報の提供と公開 ㉘ 市役所の受付・窓口対応及び機能 ㉙ 申請・交付や相談等の行政サービス ㉚ 行政組織・事務の合理化の推進 ㉛ 健全な財政運営の推進 | <p>VII：行財政分野</p> |
|--|---|---|--|--|--|-------------------------|

災害復興支援活動ルポ

保健師



復興に向けて作業が進む中、まだまだ手つかずの場所も見られました。(移動中、気仙沼市で撮影)

る方、認知症の進んだ方等、いろいろな人に出会いました。生きていくことへの不安を抱いている方もいらっしゃいました。

そして活動を通じ、不安を抱えた方々に、保健師としてじっくり話を傾聴することや、身体のリラックス法、環境の変化が心身に及ぼす影響として、どのようなことがあるかイメージを持ちながら活動していくことが大事であることを教わりました。

仮設住宅は、とても暑くクーラーがついていても電気代の心配やクーラーを使う習慣がないなどの理由で利用しない方も多く、熱中症の対策が急務と感じました。さらに、これまでの生活スタイルの確保、バリアフリー化も大切と感じました。

住民の話の中で、避難訓練をしていても実際は行動できなかった、という話や、一方で小学校の避難階段が完成したばかりで避難訓練を実施している、訓練通り行動したおかげで児童や教師が一人も命を落とすことがなかった、という話を聞くことができました。また、「前は津波が来なかったから自分のところは大丈夫と思った」という声を多く聞きました。

緊急事態時は、一人ひとりが避難するモデルとなる行動ができることが大事であることを学びました。災害は、訓練時と同じ状況で起こるとは限らず、今までの体験と違う



津波に流されずにたたずむ一本松

可能性があることを心に留めて、風化しないように伝えていくことは大事であると考えます。

また、外部からの災害支援には期限があり、最終的には地元の方やネットワークが重要になってくること、家族や地域の力が復興への大きな力となると思われれます。

災害は他人ごとではなく、自分のこととしてとらえて、日頃から家族や地域で話しをしておくことが必要と再確認させられました。

陸前高田市の松林は全滅しましたが、その中で一本だけ残っている松があり、希望の光のようにたくましく立っている姿が印象的でした。時間ばかりですが、東日本の復興を心からお祈りします。

貯筋運動指導者講習会開催

貯筋運動とは、高齢者を対象に家で簡単にできるトレーニング方法で生活に必要な筋力を保てるようにする運動です。市ではこの貯筋運動を普及させ、転倒予防や寝たきり等の予防につなげ、市民の健康寿命を延ばしたいと考えています。

貯筋運動は、鹿屋体育大学の福永哲夫学長が提唱し、全国的に広まりつつありますが、今回、大学の全面協力で、7月22日に有明農村環境改善センターや有明総合体育館で指導者講習会が開催されました。

当日は、ふれあいサロン等で活動されているボランティアの方や、介護福祉施設の運動指導士、健康づくり推進員等60名が参加しました。

午前には、福永学長による「貯筋のすすめ」など3つの講義があり、午後からは体育館で実践や筋力測定の実技指導が行われ、参加者は自分のものにしようと熱心に挑戦していました。

今後、市民チャンネルを使って画像で「貯筋運動」を放送することになっていますので皆さんも一緒にテレビを見ながら、毎日運動をしましょう。



高い医療費みんなを助け合い国保の心

■平成23年5月分の医療費の状況です。

医療費総額	286,843,726円
5月末国保加入者数	11,273人
1人当たり医療費(医療費総額を加入者数で除いたものです)	25,445円
医療費1人当たりの負担内訳	
市(国保)負担額	21,703円
個人負担額	3,742円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに対し、市(国保)が支払った医療費です。

医療費総額の約85.3%を市(国保)が負担しています。



3月に発生した東日本大震災で被災した岩手県大船渡市に対して、志布志市を含む4市5町で職員を派遣し、取り組んでいる復興支援活動の中で、6月2日から保健師の派遣が始まりました。志布志市からは7月に2人の保健師が派遣され、1週間の日程で活動を行いました。今回は、その活動についてご報告します。



写真①保健師とともに派遣された、4市5町18次部隊の皆さん／②市の保健師が受け持った山馬越地区の仮設住宅／③健康調査を実施する職員／④入居者に対するリラクセス法指導の様子

7月2日から9日まで、岩手県大船渡市に私達保健師2名派遣され、災害支援活動を行いました。

大船渡市は人口4万1089人(23年2月末時点)、今回の震災で死亡者325人、行方不明者124人(7月8日現在)の被害を受けました。現地の到着した時も、まだ家や車の瓦礫がたくさんあり、自然の力を目の当たりにしました。

保健課 平井 孝実さん
保健課 梅 真由美さん

東日本大震災の災害支援を終えて

私達が行った時は、朝晩は涼しかったのですが、日中は暑く鹿児島と変わらない程でした。災害から約4か月が過ぎ、避難所から仮設住宅へ引っ越し方も多くなっています。支援も物資搬送作業から義援金の調整作業に移行する時期で、少しずつ復興へと向かっています。

保健師の活動は、避難所5か所の巡回健康相談と、仮設住宅6か所の健康状態調査票の回収と相談でした。その中で支援の必要な方は大船渡市の保健師や専門機関に引き継ぐ業務も担っていました。全国から医師・心理士・保健師等の専門職が応援に来ていて、大船渡市の職員と一緒に一生懸命活動していました。

仮設住宅に入居し安心する方もいれば、何もすることがなく不安にな

Thank you & Good bye!!



これまで、志布志市の小・中学校でALTとして外国語活動や英語科の勉強をともにしてきた2人の先生が、7月末をもって異動することになりました。
 与論町へ異動となったメアリー・ガレット・ギリアム先生（写真右）は2年間、有明地区の小・中学校（蓬原小、野神小、有明小、通山小、原田小、山重小、有明中、宇都中、伊崎田中）で学習してきました。
 アメリカへ帰国したカイルブロック・ベンジャミン先生（写真左）は1年間、志布志地区の小・中学校（志布志小、香月小、潤ヶ野小、安楽小、志布志中）で学習してきました。先生方は、慣れない土地での生活や子どもたちの学習、交流に積極的に関わっていただきました。ありがとうございました。

カイルブロック・ベンジャミン 先生

私は去年、志布志市に来ました。志布志地区の学校やふれあい教室を訪問しました。志布志市に来たこと、志布志市で生活できたこと、志布志市で出会った人たちみんな、すべて私の誇りです。これからも大事にしていきたいです。私は、将来外交官になりたいと思っています。アメリカに帰ってそのための勉強を始めます。そして、外交官になってまた日本に、志布志市に帰ってきたいと思っています。

メアリー・ガレット・ギリアム 先生

志布志市に来て2年間過ごしました。有明地区の学校を中心に訪問しました。志布志市で出会った人たちはとてもいい人たちばかりでした。学校で出会った子どもたちもみんな素晴らしいです。私は、志布志市の子どもたちとのかかわりを通して、教育の道に進みたいと思いました。次は与論島でALTをします。もっともっと日本の文化を吸収したいと思っています。グッバイ。

市長コラム

本田修一

日本一から世界一へ

7月25日の市情報センター開局により、市情報通信基盤整備事業が完成、光ファイバー網に「しぶ志（こころざし）ネット」、行政放送番組に「SBS元気告知板」という愛称も決まり、本格的なサービスが開始されました。これにより、市民の皆様がより安全・安心な生活を送ることができるよう第一歩を踏み出したと感じています。

これまでの行政情報発信の取り組みは、広報紙、チラシ、防災無線や一部地域の有線放送で行ってきましたが、これからは市内全域に設置された行政告知放送端末と市民チャンネルによる放送が加わりました。始まったばかりでまだまだ活用の仕方が十分ではありませんが、今後、市民の皆様の意見も取り入れながら、さらに有効な活用方法を考えていきたいと思っております。

この情報通信基盤整備事業をはじめ、市では様々な分野で「日本一づくり」に取り組んでいます。その中の一つ、ごみの分別について、志布志市は全国の市の中で日本一のリサイクル率を誇っています。そのごみ分別の取り組みである「志布志モデル」が、外務省の

ODA、JICAの事業により海を渡り、フィジー国を中心とした南太平洋の国々で取り組まれることになりました。

市民一丸となって取り組んできた志布志モデルがこのように評価されることは、本当に素晴らしいニュースです。これまでの市民の皆様のご協力に感謝申し上げます。日本一を目指している市の取り組みの中で、もしかするとこの分野では、「世界一」となるかもしれません。

さて、世界一といえば、先の女子サッカーワールドカップで、なでしこジャパンが優勝、世界一となりました。期待していた反面「まさか」という驚きもありました。他国の選手よりも小さな体で走り抜いて勝ち取った栄冠は、震災で日本が閉塞状態にあった中で、の朗報となり、誰もが感動し、元気づけられたことと思います。特に嬉しかったのは、なでしこジャパンを率いた佐々木監督が「おやしギャグ」を使っていたのですが、その元ネタが、本市出身の綾小路きみまろさんの漫談であったことです。

きみまろさんは、市に対して毎年多額のふるさと納税をされています。本市出身の志あふれる日本一の漫談師の漫談が、世界一の原動力となったことを誇りに思います。

文芸

Haijku poem of 31 syllables *Haikai poem *Comic Haiku *2011.8

俳句 (はつはな句会)

筍は縄文遺跡探りくる
 梅雨晴間山のひだひだ白けむり
 陶土ねり女陶工汗みどろ
 一匹の蛭がわれの手に止まり
 考えを変へたる蜻蛉回れ右
 ご先祖と半分づつの冷し瓜
 豌豆を剥けば莢より踊出で
 髪切つて青田の風に吹かれけり
 棒入れて覗きたる過去蟬の穴

坂元 幸子
 川畑 充子
 春日 ふく
 本村 湧水
 鮫島 容子
 飯野寿美子
 坂本 順子
 八久保千鶴子
 本村多可子



短歌 (南船志布志短歌会)

二時間の山より車の出でし里冥途ならねど氷菓のうまし
 帯ゆるく締めて亡夫と蛭見に恋文を胸に身の火照りゆく
 逝きし子と生きて十八年の年月の日々をひもとく吾も還暦を越し
 娘の住みし温泉郷の滞在に親子で浴びる朝湯のぬくもり
 義援金に幼が千円入れておりつま立ちをして大切そうに
 土手草を映してゆるく流れゆく田に引く水のせせらぎの音
 濃いごいと甘茶戴き釈迦祭り今年の縁も尊くありぬ
 あと幾つ春の訪れ迎ゆるやだれも知らない私の寿命
 通院に付き添いしことも思い出に発酵するを知りし歲月
 いとまなく季は巡りて庭隅のいちごに白きつぼみほころぶ
 日すがらを施設の椅子に腰かけて迎へ待つてふ友の背な撫つ
 九十寿なる義姉は逝きたり葬送の車の道辺桜は盛り
 みどり子の泣き止まぬを持て余し何故に泣くのと問うる孫よ
 息をのみ鳥肌立ちぬ大津波春浅き日の東北の惨状

竹永 南海
 暉峻 康瑞
 池ノ上一枝
 岡元 初子
 児玉 末子
 西江美津子
 林 静子
 平川 澄子
 益倉 睦美
 松下 芙美
 宮原 順子
 山田 和子
 山元ハツミ
 若松田鶴子

薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)

土俵際ん首相を津波が押し戻でつ
 リストラち女房け言がならじ職探しけ
 べそをけつごろいとち眠つしもた孫
 五時間目欠伸の次にや舟を漕つ
 嫁支度き山を売る言が買手が無し
 高年齢者掛け声かけつ立っ上がった
 省エネち暗闇み婆はテレビ観い
 背広どまぞろ引つ帰い酔くれ亭主
 地震津波これでもか言て放射線
 長雨い頭ん中けも黴がねつ
 東電の答弁い腹が立つ通えつ

伊地知 孝
 今村千代子
 木藤 富美
 新地 十意
 末村 琢詩
 竹之内零余子
 野村 三味
 橋口 笑二
 樋渡草団子
 満留 ぐみ
 福山 吉連

俳句 (志布志左右句会)

余生という寂しき夏のふところ手
 梅は実に六十路の坂は迷ひ道
 青田往く耳鳴りいつか消えており
 原発は人災だべさ螢も来ねえべ
 入梅や独りぐらしの茶づけ飯
 少年に還る日波と戯れる
 つぼくろは赫い夕陽を銜えくる
 許せとは言わぬ夏木の本気
 校庭に風の神くる花あうち
 母ひとり子ひとり我も早老いて
 新樹の森で 肩の力をスパット抜く

永山 又生
 坪田 秀邑
 山本せつ子
 暉峻 康瑞
 岩根 長初
 肥後 洋子
 吉田 十二
 東平 要一
 川崎 川幸
 藤後むつ子



田之浦山宮神社夏祭りで披露された子ども神楽

文芸コーナーでは市民の皆様のオリジナルの未発表の写真や絵画、イラスト等を紹介いたします。多くの皆様の投稿をお待ちしています。

郵便はがき

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.068/2011-8)



読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と水たまり花から「いちごシュガー、いちごソルト、いちご茶詰め合わせ」を5人の方にプレゼントします。

水たまり花

有明町産のいちごを使った商品をはじめ、主婦・家庭目線で開発した商品をお届けいたします。

いちご茶 (ティーパック) ¥1200

まるごと莓 ドレッシング 大人用 ¥800 子ども用 ¥600

ミラクル米粉 ¥500

いちごシュガー & ソルト 各¥500

まるごと莓ソース ¥800

まるごと莓ジャム ¥500

次の店舗で好評販売中!!

◆港湾通り (サンポート しぶしアピア内)

◆あおぞら一丁目

◆新鮮市場 (志布志湾大黒イルカランド内)

水たまり花

〒899-7402 有明町野井倉 8288-31
Tel 477-1728



あたや 元氣やつど

美利さん (81歳) 松山町泰野
妻のミエ子さんと二人暮らしの美利さんは、「長生きは努力次第」という、以前医師に教えられた言葉を教訓にしています。
8年前の雨の日の夜に、歩いて帰宅する途中に交通事故に遭い、骨折や内臓破裂などの重傷を負いました。緊急手術の末、一命を取り留める事ができたものの、事故の後遺症で手にマヒが残り、杖が手放せなくなりました。しかし、リハビリやデイサービスで行うトレーニングのおかげで指も曲がるようになり、自動車の運転もできるようになりました。運転については、退院直後に家族に止められていましたが、こっそりと練習を重ねていたようで、今ではお孫さんの送迎を頼まれることもあるそうです。また、美利さんは「良くなる事はなくても、これ以上悪くならないように」と、早朝のトレーニングと夕方の散歩を毎日欠かしません。先述の教訓をむねに、こうした毎日の積み重ねがあるからこそ、元気に過ごせるのだと感じました。
「事故の事は、相手も自分もお互いに運悪くあの道をあの時間に通ってしまっただけなんです。入院中、相手の方が毎週のように見舞いに来て色々な話をしました」と振り返りながら、美利さんは相手の方が元気にしているか気にかけています。現在は、野菜作りや花を育てることを趣味に暮らしています。



大きくなあれ!



麻結ちゃん (3歳) 脩斗ちゃん (2歳) (松山町尾野見)
父 豊治さん 母 美奈子さん
踊るの大好き☆麻結、歌うの大好き☆脩斗。そんな2人は我が家の元氣印!
おてんば娘ときかん太郎のこれからの成長がとっても楽しみです。
元氣いっぱい育ちますように。
(両親より)



結衣菜ちゃん (0歳) (志布志町安楽)
父 亮児さん 母 ゆかりさん
いつもたくさんの笑顔をありがとう!!
結衣菜の日々の成長を見られてすごく幸せだよ♡
これからも元氣いっぱい育ててね。
(両親より)

蓮さん (14歳) 蘭さん (12歳) 凜さん (7歳) 晏ちゃん (1歳) (有明町野井倉)
父 健さん 母 由美さん
個性豊かな姉妹はとっても賑やか。お姉ちゃん達に負けず、いつも元気に走り回るあんちゃん。早く大きくなあれ!
今日も走る4姉妹! 勇気のトップランナー目指して頑張れ!!
(両親より)



キラリ青春

美佳子さん (志布志町帖) 21歳

勤務先: 鮎虎庵
休日の過ごし方
友達とご飯を食べて、お買物して、ドライブに行ったりします。
理想の異性: 落ち着きと思いやりのある人です。
今のお仕事はどうか?
みんないい人ばかりで、毎日いっぱい笑ったり、お話ししたりして楽しいです。たまに辛いこともあったりするけど、みんながいると元氣になります。
同僚から一言 (先輩の小松さん)
明るい笑顔と素直なかわいらしい心で、いつも周囲を幸福にしてくれます!



従妹の萌々葉ちゃんと一緒に

小学校低学年の頃から習字をはじめ、現在毛筆5段、硬筆準5段の紫央里さんは、習い事で忙しい毎日を送っています。
エレクトーンのほか、よさこいソーランの「交通事故なくし隊」に所属して、7月末には宮崎で開催された祭りに参加しました。また、中学校に入ってから、一度途絶えてしまったバレー部を復活させるべく設立された同好会に入会して、7人の会員で練習を頑張っています。
夏休みも休みなく活動しています。
「どれも楽しいし続けたい」と、疲れ知らずで頑張っています。

しぶし 今月の「題字」
伊崎田中学校 1年生 紫央里さん

市民の広場

森山住宅団地好評分譲中！

- 場所 志布志市志布志町内之倉字横尾上 745 番地 1 (志布志畜産指導センター隣)
- 分譲区画数 3 区画中 2 画 (1 区画平均 135 坪)
- 坪単価 13,600 円 (1 区画平均 184 万円) ■地目 宅地 (上水道・排水路完備)
- 立地条件



国道 220 号まで 5.0km、県道 63 号まで 4.7km、おおぞら保育園まで 0.2km
森山小まで 2.4km、市役所志布志支所まで 7.2km

■申し込み資格・条件

- 志布志市に定住する意思をもち、土地購入後 3 年以内に自ら居住する住宅を建築、居住すること。
- 契約者は 18 歳以上で、同居される親族のいる方。
- 年に数回、隣地の畜産指導センターで畜産指導が行われることにご理解のある方。
- 申し込み・問い合わせ先
市役所企画政策課 TEL 474-1111 (内線 252・257)



お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。(一部修正して掲載する場合があります)

月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します) 個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)

畑地かんがい事業のお知らせ 給水栓設置に関する問い合わせ等について

- Q：給水栓とは何？
A：給水栓とは、ダムからの水を畑で使用するための開閉装置のことで、畑の畦畔等に丸いコンクリートで囲って設置します。(水使用料は、給水栓から畑で水を使う時に発生しますので、水を使わなければ発生しません。)
- Q：給水栓を設置したら、個人負担があるの？
A：県営事業期間中であれば、給水栓までは個人負担なしで設置できます。
- Q：給水栓を設置したら、維持管理費の個人負担があるの？
A：原則として、維持管理費は発生しませんが、水を使えば水使用料は発生します。
- Q：給水栓を設置したら、設置した畑は売買できないの？
A：畑として使用する場合は売買できますが、農業委員会の許可を受ける必要があります。但し、宅地目的の売買については、原則として、宅地には転用できませんので注意してください。
- Q：畑を将来宅地にしたいが、給水栓を設置したらどうなるの？
A：原則として、一旦給水栓を設置すると宅地には転用できません。従って、宅地に転用予定の畑には設置しないでください。
- Q：給水栓の位置を変更(移動)したいのだが？
A：一旦設置した給水栓を移動する場合は、自己負担になりますのでご了承ください。
- Q：給水栓を設置したいがどこに申込みがいいの？
A：下記の問い合わせ先の窓口で申し込んでください。(所有者の印鑑が必要です。)
- このように、給水栓までは県営事業期間中であれば無料で設置できますし、維持管理費の自己負担もありません。また、畑を貸している場合に、借り手が水を使いたい場合は、農地法上の利用権設定を行えば設定期間中は借り手が水使用料を払うことで、水利用できます。その場合、給水栓が設置されていないと水利用もできませんので、是非とも給水栓を設置していただきますようお願いいたします。

曾於東部地区・南部地区畑地かんがい事業の給水栓について

曾於東部地区の給水栓設置(個人負担無し)の申し込みは、平成 23 年 3 月まででしたが、同年 9 月までに申込期間が延長になりました。曾於南部地区の申し込みは、野神、山重、原田、蓬原の一部が平成 24 年 3 月までですので、希望される方は早めにお申し込みください。

畑かん事業に関する問い合わせ先

- ・本庁農政課畑かん推進係 TEL 474 - 1111 (内線 431)
- ・志布志支所産業振興室 TEL 472 - 1111 (内線 412)
- ・松山支所産業振興室 TEL 487 - 2111 (内線 232)
- ・県畑かんセンター TEL 482 - 2547
- ・曾於東部土地改良区 TEL 487 - 2986
- ・曾於南部土地改良区 TEL 471 - 0171

お便り 市民のこえ

2歳児を幼稚園に…

志布志に住み始めてから 4 年目、冬も暖かく、環境も良く、安心して 3 人の子の育児をしています。

今、市内にある私立幼稚園に 2 人の子を通わせています。2 人通わせる上で大変になるのはやはり金銭面ですが、市からの就園奨励費補助金にかなり助けられているところです。

ただこの補助金、満 3 歳になった時点でしか受けられません。今、全国的にも幼稚園の 4 年保育化が進む中、2 歳から幼稚園に通わせる選択をする家庭も増えてきています。志布志市から受けられるこの補助金も、4 年保育の 4 月から受けられるよう検討してほしいだけではないでしょうか。どうぞよろしくお願います。

(アンパンマン 35 歳女)

幼稚園就園奨励費制度は、幼稚園教育の振興と保護者の経済的負担を軽減するために、その家庭の所得状況に応じて保育料等の一部を補助する制度です。国の補助を

受けて全国の市区町村で実施されています。

幼稚園に入園できる子どもは、法律で満 3 歳からとなっていますので、本市の補助金も満 3 歳からを対象としています。ご要望のようないずれかの状況はどうか、他市町の状況はどうなのか、これから調べてみたいと思います。

市報を楽しみにしています！

市報しぶしを毎月読ませていただいています。

内容もとても充実していて、しかもカラーで読みやすいです。地域の色々な情報や休日当番などが載っているのが助かっています。これからも市民の皆様が、楽しくなる話題をたくさん載せてください。よろしくお願います。

(ドラエモン娘 32 歳女)

毎月ご愛読いただき、ありがとうございます。広報担当として、取材疲れに染みるお言葉です。

特集にもあるとおり、市民チャンネルの放送が開始されました。市のお知らせや、まちの話題をご紹介していきますので、市報ともどもよろしくお願います。

平成 24 年 3 月 31 日までに他の制度への移行が必要です！ 適格退職年金制度からの移行は、中退共におまかせください。

すでに 2 万 3 千社を超える中小企業が中退共制度に移行しています。

外部積立型の国の退職金制度「中退共」なら

- 退職金の管理が簡単
- 移行にかかわる手数料は不要
- 従業員持分額の全額を引渡金額とすることができます
- 国からの掛金増額助成が受けられます

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒105-8077 東京都港区芝公園 1-7-6
TEL (03) 3436-0151 (代表) FAX (03) 3436-0400

※読者プレゼントは掲載にかかわらず頂いたお便りから抽選でプレゼントを行っています。多くのお便りをお待ちしています。その際、一言で結構ですのでご意見をいただければ幸いです。(今月は 5 通のお便りをいただきました)

自衛官募集

募集種目	資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8月1日～9月9日	1次 9月17日 2次 10月6日～13日
自衛官候補生	男子 18歳以上27歳未満	8月1日～9月9日	9月17日
	女子 18歳以上27歳未満	8月1日～9月9日	9月26日
航空学生	高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月9日	1次 9月23日 2次 10月15日～20日 3次 11月12日～12月15日
看護学生	高卒（見込含）24歳未満の者	9月5日～9月30日	1次 10月22日 2次 11月19日・20日

■給与等 採用時の給与は、採用予定者の学歴・経歴により異なります。

■その他、期末勤労手当が年2回支給されるほか、職種や職域などに応じて特殊勤務手当、調整手当等が支給されます。

■衣食住：制服等は支給又は貸与され、食事代、宿舍費は無料、寝具なども貸与されます。

■休暇：年次休暇が年間24日のほか、夏季及び年末年始休暇等があり、完全週休2日制が実施されています。

■問い合わせ先

- 自衛隊鹿児島地方協力本部大隅地域事務所 Tel 099-482-1405
- 募集コールセンター（受付時間 12:00～20:00）Tel 0120-063792
- 志布志市役所総務課消防防災係 Tel 099-474-1111（内線 215）



年金情報を増やせる「付加年金」

◆付加保険料と付加年金の額

付加保険料は、定額の保険料に付加保険料をプラスして納付すると、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされて給付されるものです。

付加年金の額は、「200円×付加保険料を納めた月数」の式で計算されます。

例えば、付加保険料を5年間（60カ月）納めたときの総付加保険料額の2万4000円（4000円×60カ月）に対し、65歳から老齢基礎年金と一緒に支給される付加年金の額は年額1万2000円（2000円×60カ月）となります。付加年金を2年間受給すると、納付した付加保険料総額と同額になります（65歳から受給した場合の金額です）。

つまり、2年間で元金がかえってくるわけです。これは、付加保険料を10年納めた人、40年納めた人についても同じこととなります。

付加年金は、老齢基礎年金とあわせて受給できる終身年金です。

一方、付加年金は老齢基礎年金と一緒に支給されるため、繰上げ支給または繰下げ支給をしたときには、本体の老齢基

年金情報

市役所	474-1111111（内1116）
志布志支所	472-1111111（内223）
松山支所	487-1211111（内226）

■Pension information

◆付加年金を納められる人

付加保険料を納められる人は、次のとおりです。

- ① 自営業者などの国民年金第1号被保険者に限られます。
- ② 半額免除などの一部免除を含め、保険料を免除されている人は付加保険料を納められません。
- ③ 60歳以上65歳未満の人など、国民年金の任意加入者の人も付加保険料を納めることができません。
- ④ 国民年金基金に加入中の人は、付加保険料を納められません。

◆納付期限を過ぎると

付加保険料の納付は、申し込んだ月分からとなります。なお、納付期限を過ぎると納められません。また、口座振替や割安になる前納制度も設けられています。

納付期限は翌月末日（休日・祝日の場合は翌営業日）です。

◆付加年金の納付をやめても

付加保険料を納付している方は、いつでも任意のときに申し出て、その納付をやめることができますが、その場合でも掛け捨てにはなりません。

付加保険料の手続きと相談については、市役所年金係窓口または鹿屋年金事務所（Tel 0994-42-5121）までお問い合わせください。



知っていますか。
お父さんの志、お母さんの志、
こどもの志。
語り合ってみませんか。
～4月24日は志布志の日～

こちらのコーナーは、ホームページ版ではご覧いただけません。ご了承ください。

「おぐやみ」
「おぐやみ」
「おぐやみ」
「おぐやみ」

市の人口 6月30日現在

人口	33,952人	(23)
男性	16,039人	(7)
女性	17,913人	(16)
転入	102人	転出 71人
出生	28人	死亡 36人
世帯数	15,736戸	(6)

志布志港 平成23年5月分

- 資料 鹿児島税関支署
- ①入港隻数 53隻（日本3、外国50）
 - ②輸出 22億35百万円
 - ③輸入 130億54百万円

広告

広告

ストップ滞納

■問い合わせ先 税務課滞納整理係 Tel.474-1111 (内線 152,153)

平成23年度 滞納処分等実施状況について

■差押を実施した人数 63人

(平成23年4月～7月末現在)

差押の内容

・給与	15人	・預貯金	26人
・不動産	20人	・動産	0人
・債権	2人		

市県民税とは・・・

一般的に「住民税」と呼ばれ、お住まいの市町村及び都道府県に対して、一定の所得があると課税されます。また、「個人」と「法人」に分かれており、「個人」は一定の所得があると課税され、市町村で都道府県民税まで徴収しますが、「法人」については、県民税分は県へ直接申告・納付となります。

今回は、この中でみなさんに一番身近な「個人」の課税について説明します。

市県民税は、1月1日現在の住所地で、前年の1月1日から12月31日までの1年間の所得に応じて課税されます。

市県民税には「均等割」と「所得割」があり、その合計額が市県民税の年税額となります。

○均等割

市民税	・・・	3,000円	県民税	・・・	1,500円
-----	-----	--------	-----	-----	--------

○所得割

市民税	・・・	課税標準額 × 6%	県民税	・・・	課税標準額 × 4%
-----	-----	------------	-----	-----	------------

○税額控除
税額を算出したのちにその税額から差し引く額のこと、外国税額控除、配当控除、調整控除等があります。

○市県民税
市民税 + 県民税 - 税額控除 = 年税額

また、市県民税の納付方法は、「特別徴収」と「普通徴収」の2つの方法があります。特別徴収とは、給与支払者が給与の支払いを受ける納税義務者から、毎月給与を支払う際に市県民税の月割額を徴収し納入する方法です。普通徴収とは、納税義務者本人が納税通知書によって年4回（6月・8月・10月・12月）に分けて納入する方法です。

今月の納税 納付期限 8月31日(水) 口座振替日 8月25日(木)
口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

市県民税(2期) 国民健康保険税(4期)
介護保険料(4期) 後期高齢者医療保険料(4期)

冷蔵倉庫用家屋に対する固定資産評価基準の見直しについて

平成21年4月1日付け総務省告示第225号により、「冷蔵倉庫」に対する固定資産評価基準見直しがあり、これまで一般の倉庫と同様の評価基準を適用していたものが、平成24年度課税分から「冷凍倉庫」と同様の評価基準となります。

このことで固定資産税が減額される場合がありますので、対象となる家屋をお持ちの方は、本年中に市役所税務課固定資産税係までご連絡ください。

◆対象物件(次の要件をすべて満たしているもの)

- 1 構造が鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、コンクリート造、鉄骨造、軽量鉄骨造等の非木造家屋(木造以外)の倉庫
- 2 保管温度が摂氏10℃以下に保たれる倉庫
- 3 建物自体が冷蔵機能をもっている倉庫(建物の一部が冷蔵機能を備えている建物の場合、その部分が全体の50%以上を占めているもの)

※一般倉庫内に冷蔵庫(プレハブ式、業務用等償却資産となるもの)を設置している倉庫は対象外です。

※全ての要件を満たしていても、建築後一定年数を経過して原価残存率が20%に到達している倉庫は評価額の変更はありません。

◆お問い合わせ先 本庁税務課 固定資産税係 Tel.474-1111 (内線155)

国税だより
「公売に参加したいときは」

国公売とは、差し押さえた財産を入札等の方法により売却する制度で、原則としてどなたでも参加することが出来ます。

公売は全国の国税局や税務署で行っており、官公庁オークションサイトを利用したインターネット公売も行っています。

公売の日時や公売財産の内容については、公売を実施する国税局や税務署の掲示板に掲示する公売公告に記載しています。

また、国税庁ホームページでも情報を提供しています。

公売手続などの詳細は、国税局や最寄りの税務署にお問い合わせください。

■問い合わせ先
●熊本国税局徴収課
Tel.096-354-6171

●大隅税務署
Tel.099-482-0007

※自動音声案内

国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>

使って実感!
e-Tax
ネット申告

交通事故防止は貴方が主役です

高齢者の交通安全 運転するときは

- 顔を動かして安全確認を!
顔を動かすことで確認できる範囲が広がります。
- 交差点では細心の注意を!
交通事故の半数は交差点で発生しています。交差点での一時停止、安全確認を徹底しましょう。
- 交差点での右左折時は、歩行者に注意を!
交差点での右左折時は、対向車両だけでなく横断中の歩行者や自転車を見落とさないように注意しましょう。
- 着けよう!シートベルト、ヘルメット!
- 高齢者マークをつけましょう!
70歳以上の運転者の方が運転するときは高齢運転者標識(高齢者マーク)をつけましょう。

交通事故状況 平成23年6月末現在

区分	発件件数	死者	傷者
県下	4728[-260]	36 [-4]	5779[-291]
志布志市	100 [+5]	3 [+3]	129 [+4]
志布志地区	59	0	78
有明地区	34	3	44
松山地区	7	0	7

※【】は昨年比

お知らせ Information

〜暮らし〜

育成資金の無利子貸付け制度

独立行政法人自動車事故対策機構では、交通事故で働き手が亡くなったたり、重度の後遺症が残った人のお子様に対し、中学卒業まで無利子で育成資金の貸付けを行っています。

■金額
一時金15万円5千円、貸付期間中毎月2万円、入学支度金4万4千円(小・中学入学時)

■返済期間 20年以内
また、自動車事故による重度の後遺障害者には、介護料の支給制度もあります。

■お問い合わせ先
自動車事故対策機構
交通事故被害者ホットライン
TEL 0570-000738
http://www.nasva.go.jp/

イノシシによる農作物被害が多発しています!!

イノシシによるかんしょ、水稲等の農作物被害が多発しています。もし、被害を受けた場合は、労力や経済性等を考慮して次の防除対策を実施することが有効です。



【防除対策例】

- (1)野生鳥獣の生息地と農地との間に緩衝地帯を設ける(田畑周りの下刈り等)
 - (2)田畑周辺に点滅ライトや髪の毛等を設置し、イノシシを警戒させる。
 - (3)物理的防除の実施(トタン、ネットフェンス、金網、漁網、テープ等の設置)
 - (4)電気柵の設置
- ※(2)の防除方法は慣れが生じ、効果は一時的であるため(3)、(4)の防除方法がより効果的です。

イノシシを誘引しないためには、放棄果樹、野菜くず、雑草など、イノシシのエサとなるものを放置しないことが重要です。

防除対策を実施しても被害が出る場合は、市役所耕地林務水産課にお問い合わせください。調査を実施し、捕獲により被害が防げる場合は、市から有害鳥獣捕獲隊に捕獲依頼を行ないます。

捕獲の際は右の写真のとおり、オレンジ色の帽子とベストを着用して捕獲しています。

平成22年度イノシシ捕獲頭数(単位:頭)

銃器	わな	合計
5	80	85



■農作物被害防止のための電気柵設置について

電気柵を購入される際は、購入費の3分の1支給の補助金制度があります。ただし、補助金の上限額は3万円です。購入前に見積書(2社以上)、カタログ、印鑑、振込先通帳を持参され、手続きを行ってください。尚、この補助金の窓口は市役所農政課になります。

電気柵は、下草刈りの実施により常に通電しているかの確認が重要です。電気柵で一度、防護の効果があっても、再度襲来することもあり、また、別の群がくることもあるので常に行き届いた管理が重要です。

■お問い合わせ先

- 防除(補助金)に関すること 本庁農政課生産流通係 TEL 474-1111(内線433)
- 駆除に関すること 本庁耕地林務水産課林務水産係 TEL 474-1111(内線424)

〜福祉〜

知的障害・発達障害福祉月間のお知らせ

障害があっても、一人ひとりが「自分らしく」生きていけるよう、障害へのご理解とご協力を呼びかけるために、9月を福祉月間と定めて、毎年全国的な広報活動を実施しています。

- 期間 9月1日～9月30日
- 主催 鹿児島県手をつなぐ育成会
- 問い合わせ先 有明本庁福祉課社会福祉係
TEL 474-1111(内線173)

児童扶養手当現況届等提出のお知らせ

特別児童扶養手当、児童扶養手当、ひとり親家庭医療費助成を受けているご家庭について、所得状況や生活状況などを確認するために、毎年8月に所得現況届を提出していただいています。期間内に提出をお願いします。

- 提出期間 1 児童扶養手当現況届、ひとり親家庭医療費助成受給資格者証更新申請書
8月1日～8月5日
- 2 特別児童扶養手当所得状況届
8月15日～8月19日

持参するもの

証書、印鑑(シャチハタ以外) ※その他必要な書類等については、通知書でご確認ください。

- 問い合わせ先 本庁福祉課児童福祉係
TEL 474-1111(内線175)
- 松山支所市民課福祉係
TEL 487-2111(内線272)
- 志布志支所福祉課福祉係
TEL 472-1111(内線202)

〜その他〜

平成23年度森林づくり推進員を委嘱しました

森林づくり推進員は市の委嘱を受けて、森林所有者を訪問し、適切な除・間伐が集団的に実施されるよう推進します。

除・間伐を実施したい方は、各地区の森林づくり推進員にご相談ください。

有明地区	西元 三郎	下木 睦治
志布志地区	谷宮 誠實	川原田 一郎
松山地区	金子 繁蔵	谷口 泉

※敬称略

あなたの実施する森林の除・間伐が災害の防止や地球温暖化防止に貢献します。

- 問い合わせ先 耕地林務水産課林務水産係
TEL 474-1111(内線424)

志布志文化財愛護会会員募集!

先人達より受け継いだ自然と歴史・文化を後世に伝えるために、愛護会員になり活動しませんか?

※志布志市には、98件の指定文化財があります。(国指定6件・国登録2件・県指定16件・市指定74件・指定外多数)

- 活動内容 指定外の文化財の保護(清掃等)
- ・講師を招いての講演会(年2回)
- ・市内外研修(年1回)

- 問い合わせ先 志布志文化財愛護会事務局
(市教育委員会文化財管理室内)
TEL 472-1111(内線343)

労働力調査について

労働力調査は、失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査で、総務省統計局が都道府県を通じて毎月実施しています。

対象は、統計的な方法に基づき無作為に選ばれた世帯の15歳以上の人です。調査対象に選定された皆様のご自宅に統計調査員が伺った際には、調査へのご回答をお願いします。

- 実施機関 総務省統計局
- 問い合わせ先 鹿児島県企画部統計課
人口労働統計係
TEL 099-286-2482

水道修繕当番店

■松山地区		
8月	半下石建設	TEL 487-8706
8月13日	イケダ	TEL 487-8771
8月14日	佐藤建設	TEL 487-2049
8月15日	加世田建設	TEL 487-2057
9月	イケダ	TEL 487-8771
■志布志地区		
8月9日～8月12日	山本組	TEL 472-1101
8月13日	宮崎水道	TEL 472-1081
8月14日	崎田建設	TEL 473-0050
8月15日	志布志水道	TEL 472-3540
8月16日～8月22日	宮崎水道	TEL 472-1081
8月23日～8月29日	高吉組	TEL 472-0721
8月30日～9月5日	崎田建設	TEL 473-0050
9月6日～9月12日	志布志水道	TEL 472-3540
9月13日～9月19日	山本組	TEL 472-1101
■有明地区		
8月7日～8月12日	池崎建設	TEL 475-2068
8月13日	西江建設	TEL 474-2113
8月14日	山中水道建設	TEL 474-1440
8月15日	有徳設備	TEL 475-1596
8月16日～8月20日	郡山工業	TEL 475-0008
8月21日～8月27日	諏訪建設	TEL 475-0045
8月28日～9月3日	西江建設	TEL 474-2113
9月4日～9月10日	山中水道建設	TEL 474-1440
9月11日～9月17日	有徳設備	TEL 475-1596

■水道課からのお願いです

水道の漏水が発生すると水道の供給ができなくなることがあり、市民生活に多大な影響を及ぼします。

市民の皆様への影響を最小限にするために、通勤や日常生活において、晴天なのに路面が濡れているなどありましたら情報提供のご協力をお願いします。

■問い合わせ先 水道課工務係 TEL472-1111(内線261)

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーター(量水器)が取り付けられてあるだけで基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。なお、休止されている水道を再度利用される場合は、1,000円で開始できます。

今回の取材で一番苦労したのは、みなとまの場所が花火の写真です。▼下見を重ね、どの場所が一番良い写真が撮れるのか直前まで迷って行き着いたのは、会場から3キロほど離れた高台のマンション。▼不審者と間違われるのではないかとヒヤヒヤしましたが、住民の方が数人、通路で飲みながら花火を待っていたので事情を話すと、快く横で撮影させてもらいました。▼周りにさげざる物もなく、花火が煙で見えなくなるようなこともない、撮影には最高の場所。ただ一つ残念なことは、私の腕と運が足りなかつたことで、記事の写真は別の場所から上司が撮った写真です。▼結果には繋がらなくても、夏の思い出となる楽しい撮影ができました。この場を借りて御礼申し上げます。(蔵園)

編集後記

8月・9月 休日在宅医診療

8月14日	手塚クリニック(内科、外科)	TEL472-5565
	ひろた小児科(小児科)	TEL471-6111
21日	えびはら皮膚科(皮膚科)	TEL478-0370
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	TEL471-5000
28日	井手小児科(小児科)	TEL473-3211
	松下医院(内科、外科)	TEL472-1124
9月4日		
	藤後クリニック(内科)	TEL472-1237
	びろの樹脳神経外科(脳神経外科・内科)	TEL477-1212
11日	石神診療所(内科、皮膚科)	TEL474-0107
	大山病院(内科)	TEL472-1400
18日	山口内科(内科)	TEL473-1188
	山下クリニック(内科、外科)	TEL487-9001
19日	ひろた小児科(小児科)	TEL471-6111
	陽春堂内科診療所(内科)	TEL472-5511
23日	えびはら皮膚科(皮膚科)	TEL478-0370
	松下医院(内科、外科)	TEL472-1124

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(TEL482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

8月・9月の行事予定

げんき市(昭和通付近)	毎週金・土曜日(9時～15時)
成の市(宝満寺跡)	8月11日、23日、9月4日、16日、28日
花野果市(田之浦ふるさと交流館)	8月28日(9時～12時)
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)	毎月第1、第3土曜日(7時～11時)
そば処ちんたら庵(国道269号線沿)	火曜日(そば)・日曜日(野菜等販売)
志布志駅前市場(JR志布志駅前)	毎月第3日曜日(7時～14時)

交通事故無料定期相談会

- 日時 8月24日(水)、9月14日(水) 10:00～16:00
 - 場所 サンポートしづしアピア1階 特設コーナー
- 被害者の被った被害額について、提示された保険金や過失割合は妥当なのか?など、不安や疑問をお持ちの方に専門のスタッフがお答えします。保険会社とご示談される前に、ぜひ、ご相談ください。
- 【ご相談は全て無料、秘密は厳守いたします!】
- 問い合わせ先 NPO 法人交通事故被害者救済推進協会 TEL0994-65-6405

牧之原養護学校 学校見学会開催

牧之原養護学校の施設、設備、教育内容等を理解していただくとともに、一般社会人への特別支援教育の啓発として正しい理解と認識を深める機会として開催します。

■日時 10月12日(水) 9:10～12:05
※教育相談を希望する場合は、昼食後～14:25

- 対象者 (1)未就学の幼児及び小・中学校に在籍している児童生徒とその保護者 (2)教育・療育関係者、就学相談関係者 (3)特別支援教育に関心のある一般の人
- 幼児・児童・生徒の受け入れ定員 小学部20人、中学部11人、高等部20人
- 申込締切 9月15日(木) 必着(郵送またはFAX)
- 教育相談(希望者のみ) 希望される人は、各自昼食の準備をお願いします。その他、詳細についてはお問い合わせください。

申込・問い合わせ先 鹿児島県立牧之原養護学校

〒899-4501 霧島市福山町福山6140-1
TEL 0995-56-2665 Fax 0995-56-1865

第6回志布志市ボランティアまつり

- 日時 8月21日(日) 9時～12時10分
 - 場所 健康ふれあいプラザ
 - 開会行事 ●東日本大震災復興支援活動発表、●ボランティア活動事例発表(志布志小学校、山重小学校)
 - 館内行事 ●チャリティバザー ●おもちゃ病院 ●活動展示コーナー
 - 室外催し物 ●無料コーナー(かき氷、綿あめ、ポップコーン等) ●消防はしご車、パトカー、白バイ ●献血コーナー ●収集ボランティアコーナー
- ボラレンジャーも来るよ!!**
- ※お楽しみ抽選会もありますよ!
※当日は無料送迎バスも出ますので、ご利用ください。



問い合わせ先 志布志市社会福祉協議会本所
TEL472-1800

広告

お知らせ

Information 募集・イベント

戦没者遺児による慰霊友好親善事業が行われます

(財)日本遺族会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、先の大戦で父等を亡くされた戦没者の遺児の皆様を対象に、戦没された旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民との友好親善を図るものです。

- 参加費用 10万円(集合場所の東京までの旅費等は自己負担)
- 実施地域 旧満州、旧ソ連、モンゴル、西部ニューギニア、マリアナ諸島、中国、東部ニューギニア、ボルネオ・マレー半島、トラック諸島、パラオ諸島、ソロモン諸島、フィリピン、ミャンマー、インド、マーシャル・ギルバート諸島、ビスマル諸島、バシー海峡

問い合わせ先 (財)日本遺族会事業課事業係 TEL 03-3261-5521
申込先 (財)鹿児島県遺族会 TEL 099-812-8292

鹿児島県出身沖縄戦没者追悼式 参列者募集

第二次世界大戦における沖縄戦で戦死した鹿児島県出身者の追悼式に参列を希望される方を募集します。

- 期日 11月8日(火)
- 場所 鹿児島霊園(沖縄県糸満市平和祈念公園内)
- 対象者 沖縄戦で戦死した方の三親等以内のご遺族
- 募集人員 県内9名程度
- 申込期間 8月15日(月)～8月31日(水)

申込・問い合わせ先 志布志市役所本庁福祉課 TEL 474-1111(内線173)
松山支所市民課 TEL 487-2111(内線271)
志布志支所福祉課 TEL 472-1111(内線203)

鹿児島県統計グラフコンクール作品募集

グラフを使ったポスター作品づくりを通して、調べる楽しさ、表現する楽しさを感じてみませんか!

- 作品募集期間 6月下旬～9月7日(水)
 - 応募資格 小学校1年生～一般
- 詳しい内容は下記までお問い合わせいただくか、県のホームページをご覧ください。

申込・問い合わせ先 鹿児島県企画部統計課 TEL 099-286-2473
URL <http://www.pref.kagoshima.jp/index.html>
〔「統計グラフコンクール」で検索〕

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は39ページに掲載しています

8/12 (金)	集団献血 (9:30~12:00 志布志東洋埠頭(株)) 集団献血 (14:00~16:00 びろうの樹整形外科)	30 (火)	肺がん検診(松山地区)※ ² 麻疹風疹3期予防接種 (13:30~13:50受付 有明改善センター)
13 (土)		31 (水)	肺がん検診(有明地区)※ ² 三種混合予防接種 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)
14 (日)		9/1 (木)	肺がん検診(有明地区)※ ²
15 (月)		2 (金)	肺がん検診(有明地区)※ ²
16 (火)	法律相談 (13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 要予約※ ¹ 女性検診(有明地区) (8:30~9:00及び12:30~13:00受付)※ ²	3 (土)	
17 (水)	女性検診(有明地区) (8:30~9:00及び12:30~13:00受付)※ ² 母子健康手帳交付 (13:30~16:30 本庁保健課窓口) 肺がん検診(松山地区)※ ²	4 (日)	両親学級 (9:30~9:40 子育て支援センターはぐくみランド)
18 (木)	女性検診(有明地区) (8:30~9:00及び12:30~13:00受付)※ ² 肺がん検診(松山地区)※ ² 1歳児歯科相談 (9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談 (10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター)	5 (月)	肺がん検診(有明地区)※ ²
19 (金)	女性検診(有明地区) (8:30~9:00及び12:30~13:00受付)※ ² 2歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(松山地区)※ ²	6 (火)	法律相談 (13:00~15:00 本庁3階会議室) 要予約※ ³ 消費生活相談 (10:00~15:00 老人福祉センター松山)
20 (土)		7 (水)	消費生活相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付 (13:30~16:30 本庁保健課窓口)
21 (日)	集団献血 (9:30~12:30 志布志健康ふれあいプラザ) 集団献血 (14:00~16:00 サンキュー西志布志店)	8 (木)	三種混合予防接種 (13:30~13:50受付 有明改善センター)
22 (月)	消費生活相談 (10:00~15:00 市民センター有明) 肺がん検診(松山地区)※ ² 三種混合予防接種 (13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	9 (金)	育児学級 (9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談 (10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
23 (火)	子育て講座 (10:00~12:00 はぐくみランド) 1歳児歯科相談 (9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談 (10:30~12:00 やっちくふれあいセンター) 麻疹風疹3期予防接種 (13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	10 (土)	
24 (水)	消費生活相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付 (9:30~12:00 松山支所市民課窓口)	11 (日)	
25 (木)	行政相談 (13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 5歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 志布志健康ふれあいプラザ)	12 (月)	
26 (金)	3歳児健康診査 (13:00~13:30受付 志布志健康ふれあいプラザ)	13 (火)	
27 (土)		14 (水)	年金移動相談 (10:00~15:00 老人福祉センター松山) 1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付 (9:30~12:00 松山支所市民課窓口)
28 (日)		15 (木)	行政相談 (13:00~16:00 志布志支所5F会議室) つどいの広場 (10:00~12:00 安楽地区公民館) 育児学級 (9:30~10:00受付 農村研修センター) 育児相談 (10:30~12:00 農村研修センター)
29 (月)	肺がん検診(松山地区)※ ²	16 (金)	三種混合予防接種 (13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※¹ 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 TEL472-1111(内線352)までご連絡ください。
- ※² 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。本庁保健対策係にお問い合わせください。
- ※³ 法律相談は事前予約制になります。市役所総務課文書法係 TEL474-1111(内線224)までご連絡ください。

【市報しぶし設置一覧(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
図書館・公民館・ホール・ピアタタリ・蓮の郷・健康ふれあいプラザ・蓮原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明代理店

・四季彩館ほりぐち志布志店・ニシムタ志布志店
・ホームズ北山・スーパームキざこNKK店・さんぷらわあ待合室
・Aコーあおそら店・アインショップ有明西館店・あおそら一丁目

・サンポートしぶしピア
・タインコー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアト志布志見福店・安楽温泉・広島風お好み焼き 虎豚屋